京城日報

本紙定價 一部金五錢 一ヶ月金八十五錢 ▲三ヶ月金二圓五十錢 ▲六ヶ月同七圓六十錢 ▲一ヶ年同拾四圓 郵券代用一割増

廣告料金 五號十四字詰一行一圓卅錢 ▲同特別二圓六十錢 ▲二號七字詰同二圓 ▲同二圓六十錢 ▲四號九字詰同三圓 ▲六號十六字詰金一圓三十錢

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番一、良六千九番二 振替京城三〇〇番

る一日設會式をあみ小池氏より て必要上會合際の推擧を開し今 日にては同日西田老命開に【大田】大田金融組合にける 七十五圓七十錢にして前月の回

大金融組合狀況

甦へつた花柳界

大正十年版

大改訂增補三十五版

◇發賣高初版以來無慮八十萬部

清水の 日本六法全書

◇內容の約三分の一に互り改版

イ印	天金總皮特製爪掛 正價金四圓五十錢
ロ印 特製本	天金總皮特製本 正價金四圓二十錢
ロ印 別製本	天金總皮別製本 正價金三圓八十錢
ロ印 上製本	天金背皮上製本 正價金三圓五十錢
ハ印	總クロース製爪掛 正價金三圓二十錢
ニ印	總クロース上製本 正價金三圓
ホ印 特製本	薄手本革皮特製爪掛 正價金三圓
ホ印 別製本	薄手本天金總革 正價金二圓六十錢
ホ印 上製本	薄手本天金背皮上製 正價金二圓三十錢
ホ印 並製	薄手本總クロース 正價金二圓

各種何れも送料至帶便三寸三尺五寸堅 金十二錢

東京市小川町 清水書店 振替口座東京九五七七〇 電話 七七五五・七四七

講談倶樂部十月增刊

勇士 侠客 美男 美女

武藝戀愛號

到る處で大好評!素敵な歡迎を受けつゝある傑作讀物!!

叔母の手紙 渡邊霞亭
戀の國姓爺 本田美禪
緋縮緬の袖 高橋雨城
身代り勇士 紀潮雀
未來の契 牛井桃水
大瀨の半五郎(清水次郎長傳) 井上劍花坊

宗任の戀(哀怨悲壯歷史小說) 島吉東
武士氣質(義理人情破國悲劇) 夢想兵衛
活燭臺(幕末秘史俠奴の戀) 前田曙山
勝氣な女(佾侶の綺麗な戀) 小川煙村
結ばぬ緣(戀と義理との縺れ) 大谷內越山
木佛物語(現世話の怪奇小說) 小林蹴月
通り魔(戀に惱む人妻の心) 白根映男
山本伯の奇緣(浪花節) 東家燕太夫

◎此外小說講談數十篇滿載!!

賞金二千圓懸賞 募集あり(詳細本誌)

本號に限り (定價壹圓) 郵稅金錢

東京市本鄉區駒込坂下町 講談社發行 (振替東京六六二九)

小說 印書

不景氣知らずに安全第一の好副業は貸本です 而も少くて多く儲かる好副業は小說の貸本です 讀書の好季は今です 開業の最好機も今です! 貸本店開業希望の方は郵券六錢送られよ 目錄並に「確實に儲かる貸本店開業の手引」を呈す ◎大阪市南區三休橋鰻谷南入 樋口隆文館

債券 公債 株式 に 簡易貸付 案內進呈

東京市麴町區內山下町(日本勸業銀行構內) 株式會社 勸業債券月報社 電話銀座二四三五(和入謂五) 振替口座東京一一八

新制 高等女學校講義錄 會員募集

◎會長 貴族院議員子爵 菊花高等女學校長 清岡長言
◎學監 日本女子商業學校長 嘉悦孝子
◎顧問 實踐女學校長 下田歌子
◎顧問 東京女子醫學專門學校長 吉岡彌生

◎四十大家先生執筆 ◎五ヶ年程度高等女學校全科十五ヶ月で完全卒業 ◎每月講義錄二冊雜誌一冊配本 ◎月謝卒業迄十五圓 ◎內容見本無代進呈

東京市麴町區三番町 日本女子商業學校內 大日本婦女教育會 電話番町四三四八 振替東京五三八六四

出版案內

實業家の青年に	送共一圓三十六錢
商店の實務と經營	送共一圓三十六錢
榮達すべき實業家	送共一圓二十六錢
實業と商略	送共一圓三十六錢
現代青年に告ぐ	送共一圓二十六錢
世に出る青年へ	送共一圓三十六錢

京城本町・振替二二三三 ウツボヤ書籍店

大鵬 十月

植民政策と小學教育…蜷川博士
臺灣經濟發達の前途…持地六三郎
朝鮮民族精神の惡化…松浦叔郎
滿洲の產業的革命…西村文則
賀來臺灣總務長官…摩天閣主人
宮尾北海道長官…春風秋雨樓
植民地裏面觀…大村南花

或作者の話 ホテルの門番

タンピコより…東坡三郎
我觀伯刺爾…賑野久一
カシミヤ瑣談…西河政美
幽靈船譚…松原晚香
拓殖三人女…横田雪洞
熱帶の果物…新井誠夫
植民地文藝…飯塚賞宗

東京芝 拓殖新報社 振替東京十七七

◉有利の商業

小資本で永久に確實なる…特約募集す 希望者は至急申込まれ…案內書無代進呈 東京市本鄉區駒込蓬萊町 同仁製藥所營業部

磁氣應用酸素療器の元祖絕對安全

創立十周年記念大擴賣壹組正價金卅八圓

登錄商標 オキシパサー

本器は物理療器中の最高機械にして効力の的確なるは夙に識者の認むる所也。使用法簡易且つ失費を要せず、一器を購入せば永遠の使用に耐へ家庭の保健上必須機帯と認めらる。詳細なる說明書、治療實驗無代進呈…

東京市麴町區有樂町一丁目三番地
發賣元 大日本オキシパサー商會 電話丸の內一八九八番 振替東京三三八二番

朝鮮總代理店 日の本 龍山驛前 居森松次郎

京城府黃金町一ノ六 京城日報社代理部 取扱店 松本商店

今月は十日は平常通り營業致しまして 十七日と二十五日とに休業致します 京城 三越吳服店

最新刊

佐佐木一著 日本行政法論
佐々學・著 東洋思想史研究
神戶正雄著 經濟發展と時間問題
上杉愼吉著 國家と社會の文化
大川周明著 宗教の改造
正宗白鳥著 人生を求むる心
森鷗外著 結婚
田代倫著 獨の使
三上於菟吉著 い情熱
深尾須磨子著 詩集天の鍵

振替大阪五七六 大阪屋號 城京

名刺年賀用清朝活字鑄造販賣

京城明治町二 權谷商店

改造 拾月特大號

本號特價金壹圓(送料) 改造社 振替東京八四〇二

資本家的產業制度の自然的變形 シドニー・ウエッブ

英國勞動運動の第一人者たる氏が特に本社の爲めに執筆したる刻下重要なる論文である、英國に於ける勞働黨の重なる政策はこの人によりて組立てられ、そして其が全世界に規範となるのである。本編は消費組合發達の結果、銀行、問屋、ブローカー等は廢止せられ、新聞も、成年者教育も、富者の別莊も皆組合の管理下に置かれ、すべて今後は消費者の世界となることを整然と說かれたもので、政治家、思想家、學生其他總ての階級の人々が再讀に値する堂々たる大論策である。

◇資本增殖の理法と資本主義の崩壞…法學博士 福田德三
博士一流の明晰なる論理と深奥なる學殖の名刀を振ひ、一勞頭先づ資本主義なる語い眩りに多く誤用誤解さるゝに對し嚴正なる批判を除りせ…

◇勞働者階級の文化的使命…文學博士 米田庄太郎
マルクス學徒及其信奉者のマルクス精神の曲解を喝破し、而して徐に共學說を檢討批判せる長論である。

◇クロウチエのマルクス論…井箆節三
ヨリ高等なる文化創造…過渡期に於ける…として勞働者階級の使命と自覺とを高潮せる博士近來の長大論策なり。

◇ウエルス會見記…本社海外特派員 室伏高信
(英國思想界の花形にして…ウエルス!と叫ばせた彼と…縱横を語り東洋を論ぜる興味深き一會見記)

◇アインスタイン…理學博士 吉村冬彦
ラッセルをしてレニンと並び世界二大偉人と讃へしめた彼アルベルト・アインスタインの名は其「相對性原理」と共に全世界を震駭せしむるに至つた—今此偉人を捉へ其生立性情環境より個人としての彼を解剖す。…

◇アインスタイン印象記…理學博士 石原純
現代の文化に偉大な貢獻を爲た偉人且つ壯美な彼の哲理は…學界の誠實日本のアインスタイン石原博士が親しく彼の學者的…

◇工業主義と國家主義の相互作用…バートランド・ラッセル
彼は國民主義が極めて力強いものとなし、共國民主義は工業主義の作用を受けて、益々絕對となりつゝ…工業主義もまた、國民主義に作用せられて國際戰爭の時代を造逸して、共產主義へと世界を進展せしめる。そして恐らく歐亞合衆國が作ることが出來よう。また露亞が日本を除く全亞細亞の聯合な形成することも出來ようと、工業主義と民主主義との相互作用の將來を預らすべき、彼一流のユートピアを描ける最近の大作である。

◇大連會議と華府會議…卷頭言

創作

◇俊寬…菊池寬
故鄕の都が斷ち難反平氏の同志に裏切られ慟哭の鬼界ケ島…今漸くにして成る。深刻、復讐…その偉なるに驚か…氏が最近一大力作である。

◇日曜日…廣津和郎

◇修身の爲めに年少の友へ(感想)…里見弴

◇或る男…武者小路實篤

◇好色…芥川龍之介

時評

◇軍備制限は如何にして出來るか…福田德三

◇青年團と大連會議…山川均

◇支那國際管理觀…杉森孝次郎

◇白牙(米國人に與ふ)…野口米次郎

◇流行現象物語…門馬直衛

◇惠まれたる性の爲めに…醫學博士 永井潜

◇名越一族の末路…村松梢風

◇塵紙にかきつけた歌…賀川豐彥

◇白…堺利彥

◇自傳…片山潛

THE CONSUMERS' CO-OPERATIVE MOVEMENT IN GREAT BRITAIN. …By Sidney Webb.
IV INTERACTIONS OF INDUSTRIALISM AND NATIONALISM. …By Prof. Bertrand Russell

◇自敍傳 大杉榮

一代の風雲兒—大杉—の名は三歲の童子にさへ知らる。氏は今回八百枚に亙る長篇自傳をかいた。陸軍佐官の長子と生れ、自らも幼年學校にあつた、共以來の波瀾を極めたる血と、涙の運命を大膽に告白す、而も、此の一篇は藝術的の遊味に於ても、文壇一人者の何れの作に比しても、決して劣るものではない。此の人にして此の手腕あるは、實に現代の一大驚異であつて、此の名文と此の波瀾に富める、大雄篇は正に不世出の神品である。

我對會議策決定

對米回答は既定の方針に基く

【東京電報】華盛頓會議に對する帝國の對策は四日閣議に於て大體決定せる事既報の如くなるが七日の定例閣議にて更に詳細に亘り評議する所ありたり其の內容は軍備制限に就ては既報の如き根本方針に據らしむる外個々の議題に就ても一々訓令し其筋上我國の態度を決定せしめんとするものなり又支那問題に對する對米回答は既定の方針に基づき演繹的に決せらるべきも正式回答は直接米國に送附せず之を幣原駐米大使に訓令し手交せしむべしと云ふ尚我が對策は十日の外交調查會に諮問せられたる後全權委員に訓令すべしと

各國間暗影なし

海軍々備制限問題

【紐育八日發電】華盛頓會議にて協議する海軍々備制限案は未だ提議に上らざるが參加各國は何れも制限方法を見出さんとするに努力を惜まず日英米佛伊の五國は意見を交換して確實に軍備制限に就て或る確かなる結果を得たき希望を表示し居れり何れも此間少しも各國間に暗影なし又一般に國務卿ヒューズ氏は其の方針を頑として讓らず會議は好結果を齎すべしと觀測されつゝあり

特殊條約締結か

倫敦タイムス特派員報道

【倫敦五日發電】在華盛頓倫敦タイムス特派員は次の如く報ぜり『華盛頓政界の一部には華盛頓會議の結果現行の日英同盟條約に代る數國の特殊條約締結さるゝやも知れず卽ち米國が公明なる立場に在りて日英同盟條約の代用條約を提議するならんと觀測され居れり

米公使和蘭招待狀交附

【海牙六日發電】駐和蘭米國公使は和蘭外相に對し華盛頓會議參加案內狀を交附せり

山東回答文

日支双方の意志懸隔
日本の誠意を疑ふ
近く解決の途なからん

【北京六日發電】山東問題に對する支那政府の回答全文左の如し

中日間の懸案たる山東問題に對し中國は無論速かに之を解決し主權と領土との回收を希望するも今前日本と交渉を開始する能はざるは卽ち日本が交渉を要求するも日本は中國政府及人民の共に希望せざる且つ承認する能はざる提議を根據とし且つ日本が此の問題に關して引續き空虛なる宣傳を爲しつゝあるを以て根本的容れ得べき本領を有せず從つて數年の懸案たらしめたるに至りたるものにして之れ中國の初めより思ひ及ぼせし所なり九月七日日本政府は山東善後大綱の覺書を提示し且つ中日親善の大計に鑑み之を以て公明正大の便法と信じて最後の讓步となせる旨聲明せり中國政府は愼重考慮の結果之が提案に對する日本の提案が中國と諸外國間の條約に規定する處の原則に符合せず若し之を以て最後の讓步とせば日本が眞に本問題を解決する中國政府の意志を聲明せり國民全體の希望として而して日本の誠意を表示するに非ずと認むものなり卽ち(一)膠州灣の租借權利は對獨戰爭と共に消滅す日本は唯武力を以て占領するに止まり當然全部を無條件にて中國に還附すべし(二)膠州灣を開放して商埠と爲し聯合國の爲め通商の便を圖ることは嘗て中國政府の各國に通告せる處にして豫め居留地設置の必要を認めず又農業は國民の生計に關するものにして各國の例に照して斷じて外人の經營を許し難く又個人の獲得權に至りては獨逸の管理時代の法律上の手續を以て收得するものは當然尊重すべし若し日本の軍事占領機關にて獲得するもの及び法律に違反するものは斷じて承認し難し(三)山東省內の都市を開放して商埠と爲すことは中國商業發展の趣旨に副ふものなるを以て這は當然中國自ら事實に應じて新訂して實行すべし商埠規則に至りては國際聯盟國相互の便利を圖る趣旨に基き中國自ら新に商埠規定を定むべく豫め協議を行ふ必要なし(四)山東鐵道合辨の一段に至りては全國人民の反對する處なり這は全國鐵道の統一を要する爲めにして合辨制度は卽ち鐵道統一を破壞し國家の主權を侵害するものなり且つ中國に於ける合辨鐵道の前例に鑑みて其の弊害甚だ多く這は法律上に照すべきものなく合辨に對しては第三原則上承認する能はず現存の管理權は完全に中國に回收し山東鐵道の資產は公平に見積り據に以て贖收すべし又鐵道附屬鑛產及び濟順の二線建設事業は中國自ら外國投資團體に向つて要求すべし雲濟鐵道に至りては素より兩鐵道と關係なし同時に論ずる必要なし(六)青島稅關は租借時代の制度を改めずと雖も既に租借回收せる以上稅關は當然中國政府に於て課稅することゝ總ての他の稅關と同一の制度を執るべし又官有財產の範圍極めて廣汎にして獨り現狀に關する部分に止まらず而して日本の回答中所謂「獲得上なる」の言葉は意味明瞭ならず日本は果して如何なる意志を有するや各種の官有私有及び民有財產事業は完全に中國に還附し其の種類に應じて中央及び地方の各機關自治公署稅關等に管理すべし但し別に規定を設くる要なし(八)山東省の撤兵問題は膠州還附と別問題にして中國政府の表示實行を促せる如く速かに全部撤兵を行ふべし山東鐵道の沿線警備問題に至りては卽ち中國より適當の巡警隊を派遣して引繼ぐべし、門上擧げたることは其の大體に過ぎず尚觀測し難き點多々あり中國政府と日本政府に双方の意志の懸隔甚しき以上處らく近く解決の途なかるべきこと、思ふ要するに支那は本問題を解決する理由を保留することゝ思惟す

交渉を拒絕せば聲明書を發せん

暫く還附問題保留か

【東京電報】山東還附問題に關する帝國政府の交渉に對し支那政府は最後の交渉に應ずる意志なく之を國民の輿論に藉りて回答を遷延するより小幡公使は屢 催促せるに五日漸く回答を送附し來れり之が回答の內容は六日小幡公使より打電し來りたるが帝國政府の之に對する態度は今改めて決定する迄もなく小幡公使として再度支那政府と交渉し帝國政府の誠意の存する處を明かにして諒解せしむる外途なく斯くて尚我國の交渉を拒絕するに於ては止むを得ず中外に對して聲明書を發し暫く還附問題を保留して時機の到來するを待つことゝなるべし其の議題は七日の定例閣議に於て內田外相より報告あり又來る十日開催の外交調查會にも報告せらるべしと

回答文誠意を缺く

在留外人側日本に同情

【上海七日發電】山東問題に關する北京政府の回答に對し大體に於て南方支那側は右回答を以て當を得たるものと認め之に對し小幡公使が顏外交總長と一時間に亘る押問答の上正式に回答文を受取る事を保留し單に非公式に閱覽するに止めたるを非難し居れり又當地在留外人側は誠意を缺けるものなりとて支那の回答を批難し日本に同情を表するもの多し

山東回答文八日公式發表

【東京電報】山東交渉に關する支那側の回答及び之に對する帝國政府の態度は八日午後五時外務省より聲明發表すべし

大連會議再開豫測し難し

【大連七日發電】日本委員は今明日頃より大連會議再開促進に關し協議し露國委員とも懇談すべし露國委員は齊多よりの訓電ある迄は協議は再開する能はず其の日取等は目下の所豫測し難し

昇格案內容

教育評議會に諮問すべき

【東京電報】來る十三日の教育評議會に諮問すべき昇格案の案文は此迄各委員に配附されたり政府の原案內容左の如し

第一、東京高等工業學校、大阪高等工業學校及神戶高等商業學校の組織を變更して東京工業大學、大阪工業大學を又神戶商業大學を設置す

第二、東京及廣島に文理科の內容を有する單科大學を設置す

第三、高等學校を中學四年と連絡して修業年度を四ケ年とす

第四、官立專門學校に專攻科を置く(但し二ケ年とす)

第五、專門學校專攻科卒業生に對し學士號を授く

第六、東京外國語學校の修業年限を五ケ年とす

第七、齒科專門學校を東京に置き修業年限を五ケ年とす

上院各派懇談會內容

【東京電報】德川貴族院議長は貴族院各派代表者と懇談會を開催したるがこは同公が不日華盛頓會議に出席のため出發渡米する決別の宴に相違なきも公は此機會にて其の全權承認につき貴族院を代表したりとか或は貴族院制肘とか種々の誤解を傳ふるものあるにつき此際之等の誤解を開陳し且つ議長不在中の事に就き諒解を求め尙假議長問題に關しても意見の交換を爲すにありたるが如し

荒木總長渡支

【東京電報】荒木京都帝國大學總長は南滿洲醫學堂創立十週年記念式に參列し同地視察のため支那に出張を命ぜられたり

宮內大官更迭

【東京電報】官制改正に伴ひ宮內省に左の如く大異動ありたり

宮內事務官子爵 仙石政敬 任諸陵頭(二等)

主殿頭 三室戶敬光 依願免本官 任宮中顧問官(二等)

宮內次官 關屋貞三郎 宮內官考查委員會委員長被仰付

前主殿頭 市來政方 任宮中顧問官(一等)

諸陵頭 山口鋭之助 依願免本官 任宮中顧問官(一等)

式部次長公爵 伊藤博邦 任主馬頭(一等)

式部官 西園寺八郎 任式部次長(二等)

主馬頭 澁谷在明 依願免本官 任宮中顧問官(一等)

新任主馬頭公爵 伊藤博邦氏

新任式部次長 西園寺八郎氏

任帝室博物館事務官(三等) 勅任官を以て待遇せらる 京都帝室博物館長を命ず 久保田鼎

地方官異動發表

【東京電報】七日左の通り地方官の異動發表ありたり

任三重縣內務部長(三等) 青森縣內務部長 鯉沼巖

任青森縣內務部長(三等) 宮崎縣警察部長 佐藤□三

任福島縣內務部長(三等) 三重縣內務部長 佐藤信安

任宮城縣警察部長(三等) 岡山縣警察部長 中野邦一

任岡山縣警察部長(四等) 香川縣警察部長 後藤多喜藏

任香川縣警察部長(四等) 兵庫縣理事官 大西一郎

任兵庫縣理事官(四等) 奈良縣理事官 磯部淸□

內務部長更迭

閣議にて決定

【東京電報】七日の閣議にて左の如く決定せり

依願免本官 北海道內務部長 和田世民

任北海道內務部長(二等) 廣島縣內務部長 服部敬一

私設鐵道各線開通

四線の開通延長五十哩餘 (一)

私設鐵道會社中には二三未だ其の第一期線の調査測量を完了するに至らずして事業着手に至り兼ね居るものあるも其の大部分は財界の不況時期に拘らず幾多の難關を切抜けて着々其の步を進めたる結果其の發展の狀態の顯著なることは固より從前の比に非ず既往二三年間は各社多くは猶事業の調查計畫時代に屬せしに依り其の成果を見ること尠かりしも近時漸次其の工を竣へて營業開始の機運に到達せるもの多く今十、十一、十二、三ケ月間に開通せむとするものは左の通四線に及び其の延長五十哩餘に上れり

(一)中央鐵道の佛國寺蔚山間區間の途中には入室、毛火、虎溪及兵營(蔚山驛)の四驛を設け十八哩は十月末開通豫定にて同二時間にて到達するを得べし而して佛國寺迄は既に大邱より同鐵道の線路開通し其の哩程五十哩にして大邱より蔚山に至る距離は六十八哩に上れるが既成線路の改良工事も漸次完成し列車速度も早くなれる結果大邱蔚山間は六時間餘にて到達することゝなるべし

(二)中央鐵道の鳥致院淸州間十五哩は十一月初開通の豫定にて其區間の途中には五松、月谷、下鳳、松亭の四驛を開設す本線路は國有線と同じく四呎八吋半の軌條に造られ朝鮮に於ける廣軌私設鐵道の嚆矢とす該私設鐵道の開業は京釜鐵道に接續し從來本線を以て嚆矢とす該線も從つて高速度なり列車運轉も從つて高速度に一時間以內を以て到達することを得べく列車回數も當初より相當頻繁に上る豫定なり本線は國有線と同じく軌間を同じうせるを以て鳥致院驛に於いて相互車輛の直通連絡を爲すの設備設けられ鐵路貨物の積載貨車は相互鐵路に入込運轉すべし

客月貿易

四百五十萬增加

九月中の朝鮮貿易額は輸移出一千四百六十九萬餘圓輸移入二千六十三萬餘圓合計三千五百三十三萬餘圓を前年同月に較ぶる輸移出二百六十一萬餘圓輸移入百九十五萬餘圓合計四百五十六萬餘圓を增加したり而して一月以降累計貿易額は輸移出一億三千八百六十六萬餘圓輸移入一億六千七百七十三萬餘圓合計二億九千六百四十萬餘圓を上して下半期に入り出入共引續き增進を示してゐるけれども

前年同期に比較し

輸移出百三萬餘圓輸移入三千二百七十二萬餘圓の減退にて出入の減額は累計二千三百七十萬餘圓の輸移入超過である次に本月の貿易の內容に就き觀察するに輸移入では內地氣配の硬化に伴ひ穀類の出荷依然好況にて前年同月に比し米の百二十八萬餘圓を首め大豆、小麥等亦尠からざる增進を告げたのみならず內地市况を告げた

米綿の昂騰

と綿絲は不味の爲久しく市場に停滯せし綿花は米綿の騰貴に依り昨今出荷を見た產地に於ては鐵類に見るべき增加を示してゐるけれども其他は相變らぬ不振狀態を續けてゐる其他にありては魚類の增加煙草及生牛等の減少等が著るしきものであるが……織布界の活氣にて綿布類約三百萬圓を增進し同時に建築用品が入荷亦好調を呈したので木材及鐵類の外機械類諸器械及び石油等に於て各三十萬圓乃至五十萬圓の減退を告げた

內鮮融和の要諦は

差別撤廢にあり

在鮮內地人も反省せよ

政友會代議士 小田切磐太郎氏談

支那視察議員團一行十六名は七日朝釜山出發京城に向ひ午後時四十分南大門驛着入城朝鮮ホテルへ投宿したが列車中は良い一行中の一行が列車中で總督府から……鮮に向つて懸念された釜山から大邱へ……見島事務官等も立ち交り詰めの各務地方課長も入り一行頗る元氣で議論に花が咲く、云ふ光景で、ある閣 稼懇氏が不發の爲め幹事小田切磐太郎氏が團長となつてあの大きな身體に目を細くして話は內鮮融和の問題から始まる

私は思ふ、內鮮の融和を如何にして爲すかと云ふことが世間の問題となつてゐるが爲めに實際內鮮は現に不融和の狀態に在るのでは無からうかと云ふ疑念も起るが現在左樣に內鮮人間の感情が疎隔して居るとは信ぜられぬ、或る殊に所謂不逞の徒と云ふ者に在る、在るには在るが彼等の多くは朝鮮人に在つて一種の職業的に不逞の行動を働いて居る者等である之等の行爲を見て內鮮が不融和の狀態に在ると斷ずる事は早計である寧ろ內鮮は日々融和の實を擧げつゝあるものと吾々は考へてゐるが併し又斯く理想通りの融和と云ふ事も出來てゐないかも知れぬそれには他を責むる前に

在留內地人も少しく

考へて見なければならぬであらう卽ち朝鮮人に對する差別的觀念を除却しなければならぬ悲い哉吾々と雖も多少は頭の中に此の觀念があるのであるが之れは大國民たるの態度で無い須らく口に稱ふるのみで無く事實に於て行ふ必要がある此の觀念を完全に除くならば融和等の問題は決して至難の事業では無いのである、私は曾て斯樣な話を聞いた事がある神戶の某法學博士が神戶高商を優等で卒業した或る支那留學生を自分の事務所に使はんが爲めに招いた時其の支那人の曰く私は俸給の如何や仕事の如何を決して云々しないが唯一つ御注文がある外でも無い貴方の所には日本人の使用人も多い事であるが私を支那人として區別せず他の日本人と同樣に使つて下さるならば喜んで就職すると云つたと云ふ事である之を以ても如何に差別觀念が彼等の嫌惡する所であるかゞ判る

朝鮮 治は官吏ばかりでは不可

吾々政治家の見方がある

憲政會代議士 荒川五郎氏談

元來官光會の仕事は實際の施設を行ふ者以外に在つて其の施設を批判し、其の宜しきを得さしめ異れる方面から國家に御奉公をしようと云ふのだ、朝鮮に對してもだ、實際の仕事をして居るのは總て官吏だ官吏には官吏の見方があるが吾々政治家には又政治家としての見方がある、それで斯くの如く位地境遇の異る者が其の立場から批評を下すと云ふ事も亦必要な事と思ふ其意味に於て無く其孰れを庇護し孰れを惡むと云ふ事は無い總て一視同仁だ不逞鮮人と雖も一視同仁其意見を聞けば云ふべき事も云ふ何等憚る所は無い而して其の有する

不平を聞く

不平を聞いてやるのであると云ふ事は必要な事で其の不平を其儘受け入れる事は問題だが充分選擇した上に

國政改善の上に

資せんと思ふ其意味に於て視察調査の爲めに來たので今回部氏は私は同光會の幹事及び荒川五郎……と云ふ事にして過般同光會の……

施政の批判に

移る氏は更に總督府に問題では無い我等が茲に來たのは何も內地の……事を以て直に律すべきものでは無い其の意味に於いて私は……施政方針に就いて何等か……なければならぬ事であるが彼の……は著るしい惡風惡習で無い限りは直に之を改めるが如き事は考へ物である……政治の改革に朝鮮なり其國民の風俗習慣等を尊重して改革を行ふ事が最も必要な事と考へる……

七日夜入城せる議員團

優良品種普及

水稻段別狀況

昨年に於ける稻優良品種の普及狀況並栽培成績を調査するに水稻に於ては作付段別八十八萬三千三百九十五町八段步にして總作付段別の約五割八分を占め收穫高九百六十四萬一千二百三十九石を示し段當り收量は一石九升一合にして前年に比すれば作付段別八萬六百九十町步收穫高百五十八萬七千八百三十七石の增加を示せり尚

反當收量は

在來種の七斗八升三合に對し三斗八合の增收なり陸稻に於ては其作付段別二千五百四十四町七反步を占め收穫高二萬七千三百四十八石段當り收量七斗七升四合にして前年に比し作付段別三百五十二町三段步減少し收穫高五千九百三石の增加を示せり尚段當り收量は在來種の六斗三升に對し一斗四升四合の增收なり

大麥作付狀況

優良品種普及

昨年の大麥優良品種の普及面積は九萬九千二百四町步にして總作付反別の約七分を占め其の收穫高六十二萬三千三百三十四石反當り收量一石二升にして前年に比すれば面積に於ては三萬八百三町步收穫高に於ては三萬八千六十八石の增加を示せり尙ほ反當り收量は在來種の八斗八升に對し一斗四升の增收なり小麥の優良品種は其の普及面積一萬五千二百八十三町二段步にして總作付段別の四分を占め其の收穫高十一萬六千七石段當り收量七斗六升にして前年に比すれば作付面積に於て一千九百四十五町收穫高に於て二萬三千八百七十一石の增加を示せり尙段當り收量は在來種の約六斗に對し一斗六升の增收なり

國庫債券賣出

今回鐵道の建設改良費に充當するため五分利付の國庫債券(ら號)一千萬圓を發行し十月十五日から同二十九日まで全國の各郵便局に於て賣出しを取扱ふことになつたソコで特に大藏省から總督府へ一般國民に應募を勸誘して貰ひたいと云ふことを依頼して來たのである尙これを發行する條件卽ち發行價格拂込期日等の詳しい事は九月二十八日の官報に載せてあるからそれを見て承知する樣にとのことである

朝鮮事情講演

政務總監其他

水野政務總監は丸山事務官、守屋秘書官は八日午後四時より目下入城中の全國中學校長團一行を朝鮮ホテルに招待し朝鮮事情に關する一場の講演を試み終つて午後六時半より晚餐會を催し席上水野總監の挨拶に對し弘瀨時治氏一同を代表して謝辭を述べたり

爲替貯金增加

京城郵便局取扱

京城郵便局に於ける九月中の爲替貯金受拂狀況を聞くに受入にありては內國爲替十八萬千十六圓外國爲替九百圓郵便貯金五萬八千七百七十一圓振替貯金三十六萬三千七百六十二圓還信藏入十七萬四千六百八十二圓府貯金六千百三十二圓此の合計七十八萬五千二百六十三圓にして之を昨年同期の六十六萬三百圓に比せば十二萬四千九百六十三圓を增加し又拂渡にありては內國爲替四十萬八千百六十三圓外國爲替千二百八十八圓郵便貯金五萬四千八百二十九圓振替貯金二百三十四萬四千七百五十八圓還信藏出十萬六千九百五十八圓この合計二百八十八萬五千九百九十六圓を算し昨年同期の二百四十萬五千三百四十五圓に對比すれば四十四萬六百五十一圓の增加なり以上の外運轉爲替資金等の出納額を加算せば昨年九月分六百四十八萬五千八百十五圓本年九月分七百三十一萬四千四百十三圓にして通計八十五萬四千二百二十八圓を增加したり

農產品評會

十一月二日より

京畿道に於ては前年道の地方費から補助金を交付して開城郡外八箇郡に農產品評會を開催して多大の効果を納めたが尙本年も一般當業者の自覺を喚起して農產の改良增殖を計る爲め十一月三日から左記の日割で農產品評會を開催することゝなつた

▲高陽郡十一月三、四、五日▲長湍郡同六、七、八日▲抱川郡同七、八、九日▲漣川郡同九、十、十一日▲水原郡同十二、十三、十四日▲龍仁郡同十三、十四、十五日▲江華郡同十四、十五、十六日▲驪州郡同十八、十九、二十日▲富川郡同十九、二十、二十一日▲加平郡同二十三、二十四、二十五日以上

北鮮牛疫猖獗

初發三百七十頭

北鮮に於ける牛疫は咸南安邊郡新高山面に八月末初發以來咸南、江原、咸北、海平北の三十七箇所に涉り本月八日迄の統計二百七十三頭を出し內斃死百十九頭撲殺百卅六頭にして全癒は僅に七頭なるが現患牛は五頭にして之を道別にすると咸南百〇六頭、江原六〇頭、咸北十四頭、黃海八十四頭、平南五頭 尙益蔓延の兆あれば朝鮮軍獸醫部及び第十九、廿の兩師團に於ては極力警戒しつゝあり

霧警號設置

黑山島燈台に

朝鮮西海岸は冬季濃霧の爲め沿岸航行船舶の不便少なからざるより總督府に於ては來る十一月十日より全羅南道務安郡黑山面黑山島燈臺に霧警號を設置し天候溟濛なる時は五十秒を隔て、各五秒宛を吹鳴する事とし八日の告示を以て發表せり

醫師試驗合格發表

朝鮮總督府大正十年秋季醫師試驗合格者は八日左の如く發表されたり

醫師試驗合格者 ▲上□敬次郎福岡縣▲瀧葵良作靜岡縣▲盧熙甲□南▲白根鳴南海道▲裵萬亨黃海道▲金炳洙全北▲李海東全北▲金文峻忠北▲楨宋京畿道▲吉良貞雄高知縣▲安藤將右エ門新潟以上十一名

第二部合格者 ▲西觀亭京畿▲梅崎大賀熊本▲米本數ヵ熊本以上三名

第一部合格者 ▲酒井里見福岡▲李尙奎黃海以上二名

人事消息

◎鄭求昌氏追悼會 故辯護士鄭求昌氏の追悼會は九日午後二時より京城私立普成法律商業學校構內に於て執行さるゝ筈なるが故人は生前內鮮人間に知友多かりしを以て定めし盛會を極むべしと

▲岡今朝雄(分析檢察院檢察官)七日夜入城浦尾旅館へ

▲佐々木道知事夫人(愛國婦人支部長)外一行八日朝退城

▲藤本菊太郎氏(大田中學校長)八日朝入城京城ホテルへ

▲三宅傳士八日朝下仁川

▲下田歌子女史一行八日朝退城

▲松田貞次郎氏(三菱製鐵所長)八日朝退城

▲代議士團一行十六名七日夜入城朝鮮ホテルへ

▲十八銀行頭取外一行 十八銀行重役永見德太、□崎取引所理事高見松太郎、三井銀行長崎支店長小原賢三郎、三氏は來る十二日入城の豫定

▲陽幸重氏(代議士) 八日朝上陸所ちに午時にて北行

▲岡平右エ門氏(實業家) 同上

▲青松韶吉十郎氏(朝鮮新聞社長) 八日朝釜山へ向け出發

▲川尻常雄氏(長崎商議長) 八日朝奉天へ向け出發

▲木尾虎之助氏(辯護士) 八日歸城

▲久保田護氏(朝鮮殖産部支配人)九日朝暗黑着京城より着任の筈

▲中西喜久男氏(鮮銀大阪支店長) 八日朝海州出張中の處八日歸城

▲安 又三郎氏(京管局運輸課長) 七日夜入城

▲平澤大佐(八〇隊長) 七日朝釜山出張九日夜歸任

▲京城組合基督教會(南米倉町)來る十一日入城那日赴任の豫定

▲京城組合基督教會(南米倉町)日曜禮拜說教午前十時十五分說教題「若者こぞ何ぞや」大島正健氏

陸軍計手費 消逃走

壯漢二名大

不逞漢逮捕 以下六名を遂に逮捕せり

御平癒祈願 參拜し御平癒を祈願の筈なり

おきこ教會 メソヂスト教會(旭町二丁目) 南山本願寺 八日午後七時半

自殺者激増に鑑み

【東京電話】内務省衛生局にては近來猫イラズ殺鼠劑にて自殺するものが多いので劇毒藥取締規則を改正し猫イラズも其の販賣を制限するがよいと云ふものがある

一近頃新聞紙を見ても實る通り猫イラズで自殺するものが甚だ多い夫で其の販賣を禁止するかと云ふに禁止するのは考へもので今の所は求者は藥店で記名調印した上でなければ買へないとのになつて居る猫イラズで自殺すれば樂に死ねるものと思つて居る結果同劑を使用するものが多いが其實同劑で自殺するには甚だしき苦悶を經ね

強盗の殘黨 全部檢擧

去る四日午前三時頃東小門外東[illegible]

『全北水害と救濟』を讀で

龍山洑地主 總代

本月二、三日兩日貴紙上に掲載せられた『全北水害と救濟陳情事件の眞相』と題する記事を讀んで近來民意を尊重したる同情ある記事の出たことを大いに喜びつゝあるものである、それは益沃水利によりて被害を受けつゝある七ヶ面の住民と吾々東津水利の蒙利區域中に編入しある井邑郡龍北面金堤郡扶梁面の住民は同一軌道を歩みつゝあるものであるからである、即ち吾人も東津水利の成立したる後は一千町歩の美畓は忽ち變じて彼等地となり加ふる反當り五圓三十六錢の水税で二十七ヶ年間徴收せらるゝに於ては如何にして生計を營む事が出來ようか、折角多年辛苦艱難して築き上げた地盤は之を抛棄して流浪の民とならなければならぬのである、然るに全北土木課長は全北紙上に水利組合事業の如き國家的事業には多少の犧牲も拂はなければならぬかりしては水利組合が出來よう等がないとか、龍山洑關係者が之を水害もなければ旱害もないと云て頑張つて居るが抑も此の龍山洑と云ふものが將來如何なる位置にあるかを考へて見なければならぬ、もし近き將來に於て東津江の河川工事があつた場合はどうする考へか、其時には今の關係者ばかりでは無い、總督府では河川工事の事が内定して居る相であると云つて如何にも打算的に吾人が編入反對を唱へつゝあるが如き口吻を漏らし吾人の愁訴哀願する原因即ち生活の安定を根本より覆へさる、點に就ては同情心も親切心もない片手落の言を弄せらる、ものとしか受取れない吾人等の如き農民は當局者の眼中になきものかと思へば實に殘忍とも無情とも云ひ樣のない次第である吾人等に幸ひにして益沃の如く現に被害を受けつゝあるものではないか一度東津水利の成立するに於ては吾々も亦益沃と同じ運命に遭遇しなければならぬのである、故に賢明なる總督閣下及道當局者は此點に着眼して吾々が益沃の二の舞をして被害民大衆に陳情せねばならぬと云ふが如き不詳事の出來ないやう東津水利認可に就ては愼重の態度を以て調査の上にも調査し蒙利區域民の意を洞察せられ後日の悔を貽さざる樣せられたいものである。然らざれば全北の地は水利に關する騷擾の絶へ間があるまいとこ迄も附言したい

寧古塔 (中)

▲農業は水田經營を主とする者がある此地方は緯度の高き丈太陽の熱度の強きより植物の發育速かである八月中旬に稻の穗が出揃ひ瓜類の如きも成長が早い水田を拓く方法は水を荒地に灌ぎ水面の高低を見計らひ一廓を畫し畔を作りて水を湛へ雜草の中に稻の種を播き雜草も成長し稻も成長し水面より餘程延びた時雜草も稻も水の中より苅取此の稻も雜草も再び延びた時再び前の如く苅取水を増すと雜草は水中に腐り稻の肥料となる之に加ふる日光の熱の強きより心配なく稻は成長して實に立派な水田となる翌年稻の根を堀水を灌ぐと水田となる此便法の開墾法は大に勞力を省くを以て鮮人は此法を採用して居る

▲此邊の地價一日餉の水利の便が有つて水田の見込ある土地は五十圓内外で便と不便によつて地價に差等はある火田より外に仕方のなき者は僅に十圓位にて買はれ間島の米と寧古塔の米とは大概同種で美味である其の産額は目下不明であるが水田は年々増加する數年の後には一廳の產額となつて黑龍江沿岸に都狀落ハルビンを經て蒙古地方へも輸出するに到るといひて百姓は期待して居り

▲故國を離れ此の地方に流寓する鮮人は有體に云ふと社會の落伍者で生活の競爭に敗を取た者にあらざれば政治的不平家であつて罪なくして配所の月を見て居る者が多い此の落伍者たる觀念は反つて成功の基となつて今の位地に滿足し自己生活の安定を得たことを喜んで居るから過激な行動を取らず悠然として居る又田舍の不便の土地に住む者は世の事情に暗く五里霧中に彷徨して居るが反つて彼等の幸福である

▲朝鮮人の住む家屋は移住當時は朝鮮風の堀立小家に住み寒暑を凌ぎ粟を食ひ成効者は支那風の家に住む此邊は山遠く材木無く手に入ることも安からざるより支那人は煉化とか土坏を以て四圍を壘み家根を白位木にて作る鮮人も此の家に住み寒暑を凌ぐを故國の家へ比すれば實に雲泥の差がある

▲支那人と鮮人の間は先づ圓滿といふに近い心の内では互に輕侮合つて居るかもしれぬが外面に於ては爭ひ事はない暗取引も無事であり且つ此邊には近頃まで鮮人の移住者がなかつたから從來何の事もないこれが爲め高麗人もといつて鮮人を呼ぶも小國人と呼ぶ者はない

▲此邊に宗教として見る可き者は天主教であつて少しく支那人の居る所には會堂がある宣教師は巡回傳道して居る次に新教での宗教は新舊の耶蘇教があるが布教師の巡回を耳にしたなどはない慰安の法を講じてやるの必要があるが餘り振はない佛教もあるが[illegible]教は支那人の專有に歸し[illegible]教は鮮人の獨占である鮮人を大に認めらる

殘虐極まる馬賊

王道尹より安東領事館へ其の逮捕方を依囑し來る

【安東電話】東邊道管内復縣曲家店の國民學校を本年七月七日十三名より成る馬賊の一團襲撃し敎員生徒三十七名を拉去し數萬圓の賠償金を要求したる珍事あり内二十七名の捕虜は數回に渉り漸々歸來したるも殘りの九名は十歳内外の小學兒童なるが其の父兄が賠償金を出さゞるを理由として或は耳を殺ぎ鼻を削る等酸鼻の極なるを聞知したる父兄は其筋へ保護を懇請して已まず先月王道尹が管内巡視の際も

十名の行方 は今以て不明なるが十名の内の一名たる教員馬賊團の怒りに觸れ見るも慘たらしき死を遂げたらしく

是等被害者 の父兄には哀願號泣せられ殆ど慰撫の辭を知らざりし事あり、支那官憲の言ふ處によれば是等の馬賊團は關東州界王として復縣莊河縣界に跨入し日本官憲の使用する巡捕を通じ居る模樣あり捜査は困難なるを以て日本官憲の力を藉り馬賊の一類を掃蕩せられたしと再三安東領事館に依囑し來る由なるが

復縣方面は 營口領事館の管下に屬するを以て同領事館に移牒し最善の策を施すべく且つ安東領事館に於ても支那官憲の苦衷を諒とし十二分の好意を以て同馬賊團の逮捕に力を盡さん事を聲明しあり尚ほ先般來大連に於て同地警務署に逮捕せられし三名の馬賊も此の一味にして既に五六名は日本官憲の手に逮捕せられしも他の行方は不明なり、殊に氣の毒なる捕虜の兒童九名の行く方は今尚ほ不明なりと

小學改築計畫

【大邱】大邱第一小學校改築案は學校組合委員に於て考究中であるが改築費約十萬圓の捻ん出に種々苦心し居れり而して右は組合員の負擔を輕減せしめんとする方針の下に第一案として現敷地を他に移轉せしめ現敷地の賣上げと新敷地の買收費との差額に高等女學校と第三小學校との建築費殘額とを加へて經費に充當せんとするものと第二案は組合の所有地月見山附近を賣却し第三案新規起債の方法との三案を比較研究中であるが何れ近く三者中の一に決定する筈

御眞影奉迎

【大邱】今回大邱府に御下賜になつた御眞影は七日午後五時大邱驛に消協議會員、府協議會員、學校組合評議員並に一般官公吏奉迎し直に奉安庫に安置した

慶北道路工事

安東盈德間

【大邱】慶北安東盈德間二等道路の開通は本道に於ける奧地方の開發と沿岸線との連絡上緊要の道路として該地方の生命とすべき必要路なるは勿論一般附近の民衆にも切望され當局者又その經費を說こし約八十萬圓の巨額の工費を以て愈工事に着手したるも經費の關係にて一時行惱みの姿であつたが今回谷道技師は本府と打合せを了し大正八九兩年度の開通工事費三十餘萬圓の殘部たる四十餘萬圓の内にて青松及び安東地内局部道路施工の爲に決し村西道技手其他數名の技術者は愛都調査の爲め近く同地に出張し調査に着手する筈であるが調査終了と共に本年度の事業として直に工事に取掛ることゝなつてゐる

力氏邸宅購入

府協議會の相談會

【仁川】仁川の特殊財産カール、ウオータ氏の邸宅を此の機會に於て府の所有財産に購入の件は六日午後府廳樓上に府協議員會の相談會を開きて其の意嚮を求めたるが之を購入するに何等異議なく唯財政上考慮を要すべき點ありしも過日略決定したる如く公會堂は財政の許す範圍内に於て縮小建築する事とし今回の力氏の邸宅は成るべく安價に購入の手續を踏むべく決定せり而して此の財源は府の起債によるべしとの事なるが價額は約二萬五千圓位の豫定なるが如し

遞信局長視察

【釜山】竹内遞信局長七日午後七時五十分著釜山驛旅館鳴戶に投宿せるが八日は釜山郵便局の事務視察の上同夜行にて歸城

仁川海事所長更迭

【仁川】仁川海事出張所長熊野惠鳴氏は遞信局海事課へ榮轉其の後任には現光濟丸機關長田中友太郎氏に決定同氏の後任には現海事出張所技師某に決定せりと

仁川商議役員會

【仁川】仁川商業會議所は七日午後四時役員會を開き聯合會各地提出の議案に對し大體の意見を交換決定する處あり聯合會出席者は吉田會頭、推澤副會頭、岡本書記長の三名出席を見るべしと

◎清州農會主催の視察團(清州) 清州農會主催鮮内視察團一行二十一名は十月七日清州出發鳥致院、水原、永登浦、仁川、京城、塩田京城にては總督府京城醫院の順序にて勸業模範場農林學校を始め名所の視察をなし十三日歸清の筈

謹告

全南支局長 秋山忠三郎 【木浦駐在】

右今回本社詰を命じ候に就ては當分左記の者を以て同地方一帶に於ける通信を委囑致候に付前任者同樣御引立被下度此段謹告仕候也

十月八日

通信員 山本精一

京城日報社

小生儀今回編輯局長として本社詰を命ぜられ去月二十八日急遽出發赴任致候木浦駐在中は公私共多大の御眷顧を賜はり奉深謝候實は發に際し一々拜趨御暇乞ひ申上ぐべき筈の處何分匆々の際とて其の意を得ず不惡御諒承被下度茲に略儀以紙上御挨拶申上候

十月八日

京城日報社編輯局 秋山忠三郎

全南有志並に愛讀者各位

火の用心

宣傳ビラ配布

【釜山】釜山警察署では時節柄火災防止宣傳を徹底的に行ひ一般市民の火の元用心の注意を喚起せしむる爲め廿一萬枚よりなる宣傳ビラ數萬枚を印刷に附し各戶へ配布する由

◎交換手の遠足會(釜山) 釜山郵便局にては來る廿六、七の兩日の日曜祭日を機とし交換手四十六名を二組に分ち慰安遠足會を催し秋晴れの一日に充分の歡を盡さしむる筈

◎平澤小學生見學(平澤) 平澤公立尋常高等小學校生徒の一部(希望者のみ)四十七名及父兄十八名計六十五名の一行は校長山室敬員引率の下に八日午前七時四十六分發にて修學旅行の爲め京城に向ひ京城神社に參拜し、鍾路小學校秘苑及動植物園其他を見學し、午後七時二十分南大門發にて歸平せり

準備に忙殺されてゐる

仁川神社の祭典

今年は分けて賑ふであらう

【仁川】仁川神社秋季祭典は既報の如く十、十一の兩日最も盛大に舉行せらるゝ筈で既報道した如く祭典當番四の組は既に萬遺漏なく準備を進めて居る、

祭典氣分 の濃淡は一に係るので此の秋は一番例年に増して景氣を付けようと各組夫々大々的の計畫を廻らし當日迄には容易に發表せないと云ふほど珍趣向を凝らして居る處もあると聞く、例年の通り

境內廣場 の大相撲、祝賀前の舞臺は勿論の事幾多の作り物をも出そうと計畫されて居る

例年通り 神輿渡御式は十一日午前十一時神殿出御宮町本町支那町から花房町の御旅所に御休憩、更に支那町仲町を經て寺町花町を經て桃山町の御旅所に御休憩午後六時に御神殿へ御還幸と云ふ順序である神輿に從ふ者は武者行列に稚兒行列取引所前を一週[illegible]

仁川藝妓 の總出屋臺の御供もある、其の當日は各會社銀行取引所等も業を休むで御祭を奉するので市中を擧げて御祭氣分に醉ふ譯である

地方集會

◎中央校長歡迎會 全國中學校長會議の爲め入京中の一行は九日仁川觀察の爲め來仁[illegible]

◎熊野氏の送別宴 仁川海事出張所長熊野惠鳴氏は遞信局海事課へ榮轉赴任の筈なるが仁川有志は[illegible]

地方人事

▲佐々木慶南知事 衆議院議員支那視察團及川村拓殖局長官出迎への爲め六日夜來釜大池旅館滯在中(釜山)

▲原田金之助(朝郵社長) 七日午後七時五十分著釜ホテルに滯在し八日午後八時半連絡船にて內地へ(釜山)

▲深澤新事正(釜山地方法院) 司法官會議列席の爲め七日夜新羅丸にて歸任(釜山)

▲安藤又三郎(滿鐵京管局運輸課長) 川村拓殖局長官を見送りの爲め七日午後七時五十分來釜東萊鐵道旅館に滯在中

▲千葉了(總督府事務官) 七日午後七時五十分著釜直に新羅丸にて內地へ(釜山)

▲山西恒郎(滿鐵地方課長) 川村拓殖局長官見送りの爲め七日午後七時五十分來釜東萊鐵道旅館に滯在中

▲平井三男氏(平安南道內務部長) 六日安州へ八日歸任(平壤)

▲松澤道理事官 七日發成川へ

▲原靜夫氏(總督府土木部々長) 八日午後來壤(平壤)

▲淨法寺師團長 滯壤中の處七日正午發[illegible]

▲吉永師團參謀長 同上

▲原田朝鮮軍高級參謀 同上

▲赤井[illegible] 新義州より歸任の途七日朝來壤八日朝發沙里院及び海州へ(平壤)

北鮮夜話

小鯛釣りの季節=秋 旅客と料理館=島聽は

【二】

【元山】▲港内では昨今小鯛釣が盛である小鯛釣りは今から十一月上旬迄が盛期で場所は船ならば先づ防波堤から少くとも四五間位離れた邊か若くば長德島の外三間乃至二十間位沖合一帶が中心になつてゐる陸で釣るには運輸部の棧橋附近から赤田川尻の突堤附近若くは海岸通り魚市場構內が宜いさうだ何處でも潮時に依つて收穫の多寡はあるが調子の好い時は何んな素人でも一二時間内に六七十尾は譯が無く釣れるから面白い序して小鯛は深味の海底で藻と草が生ら繁つてる所に集合するもので陸に接近した所には黑小鯛が多い

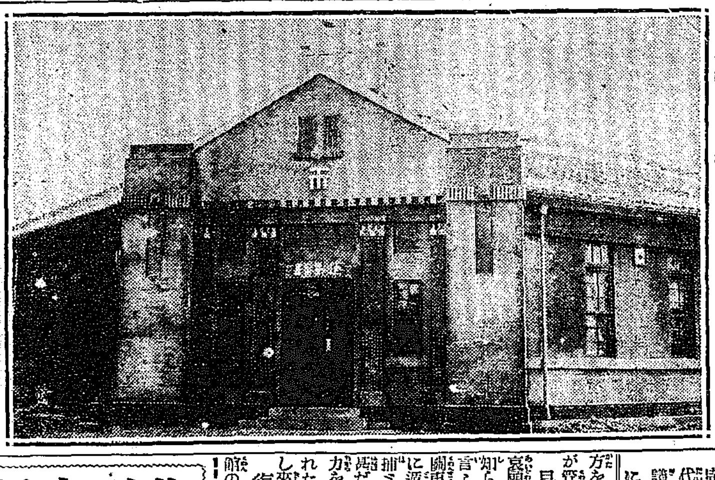
◆凪ぎの日、赤田川尻から魚市場構内でも小舟で出掛けたら百尾位は始めの者でもお茶の子である、針は二分で餌は蝦が一番よいが蝦は滅多に賣つてゐないソコデ蝦を手に入れるために態々赤田川鐵橋附近まで出掛けるものがある、此頃元山港内で大公望連の魚籠を賑せてゐるのは小鯛の外にあぶらめ、日張、鰈類であるが小鯛は二六時中殆ど時を擇ばぬやうだ

◆この頃市中秋鯖が出て來たので日發漁業出張所では大敷網を敷設してゐるから是れから日を逐ふて水揚高が增加するであらう、一帶北鮮の鮮魚の美味なのは春より秋である、秋は凡て身が引締つて脂が比較的少いから秋鯖なども一種獨特の風味を有つてゐる

◆美味いと云へば元山近海で獲れる鰻は南鮮方面より遙かに美味で何んな鰻嫌ひでも一度之れを喫べば喫賞せぬ者は無いこの話は最近の事だが京城方面から元山の鰻を慕つて來た旅客が宿屋で鰻料理を注文したが出來無い仕方無く或料亭へ行つて見たが矢張り駄目、頭到食はず終ひで歸つた相だが市中でもチョイ〳〵鰻を食つてゐる處があるが下關の樣な鰻料理を鬻ぐ所が無いから旅の人の口には一寸入り難い惜しい北鮮の鰻は南鮮よりも中々美味しいとの話

全州警察署落成式は八日盛大に行はれた

【全州特電】全州警察署は目下建築中なる道廳と向合せに建築し愈落成を告げたるを以て八日午前十一時より第一普通學校庭に於て落成式を擧げ知事を始め來賓約三百餘名、各警察署よりは劍士多數出席し擊劍柔道の試合に煙花を散らし一方には地方側より其他餘興數番ありて稀らしく殷盛を極めた=寫眞新築落成の全州警察署廳舍=



浮草 (74)

入江新八 作

守川早苗 畫

波の音 (三)

その海水浴場になつてゐる場所は後ろに岩石の小高い丘陵を負つてゐた。其下に葭簀圍の脫衣場があるばかりで、何んの設備もしてない程打つちやらかしな自由な浴場だつた 浴客は二三人しか無かつた、漁子の子供が四五人洲の上に遊んでゐた。左手は町へ望んでゐる入江を遮つた屏風のやうな岩山が鬱蒼と樹木に掩はれて海へ衝き出てゐた。さうして、右側には樹の生へてゐないむき出しの岩が默々こしてゐた。さうした兩つの擁けられた手の中に廣々こした砂濱が横はつてゐた波はさう〳〵と珠を碎いて飛び散つた。果ても限りも知らぬ海洋の渺茫としたさまを秋子と道代とは暫らく無言で眺めてゐた。

淚を眼に一杯ためてゐて道代は。

『先生……』と云つた切りで後が云へなかつた。また何を云ふこともなかつた。海の大なる力に彼女は打たれたのであつた。感激の淚が思はずせぐり來たのだつた。

『好いところでせう……』秋子は云つた。

『ほんこうに……先生……私……』と眼をしばたゝいた。

『あなた海へ這入る?』

『エ……先生、何だか此儘飛込みたくなりますわ』

『ぢや、海水着を着てお出でなさいな』

『先生は?』

『私?』

秋子は、潮風と潮の花の飛沫るしぶきとでもう涼し過ぎる位に感じた。

『さうね、少し這入つて見ませうかね』

『では、先生、海水着きてまゐりませうよ』

『さうね』

秋子は云つたが、矢張り波を見てゐた。兩人は、まだ浴衣がけの儘で出て來たのだつた。何よりも先づ海を心ゆくばかり見やうと思つて來たのに、斯うして海に間接してゐると、胸が躍つて自然に海へ這入りたくなつて來たのだつた。

『先生、更に角海水着を着て參りませうよ……』

『ぢや、さうしませうか』

兩人は跣足になつて、波打際で、ひや〳〵と波に洗はせてゐた素足に下駄を穿いて、宿屋の方へ歩いた。細道の斷崖をのぼるのに、道代は先に昇つて先生の手を引つぱつたりした。

『あなたは、そんなに大きな身體をしてゐて大變輕いわね』

『先生、私本當におてんばですわ』

『好いわ、斯ういふ時にあなたのやうに快活なのは、ほんこに好いわ』

兩人は宿屋へ急いで歸つた。そして廊下通ひに自分の部屋へ行つた。そして黑い色の海水着を鞄から二つ出して、兩人は浴衣を脫ぐと、これを着た。丁度これは男がシャツを頭から着るやうに引つ冠るのとは、丈反對に脚の方から、猿股形になつた部分のひき縮つたメリヤス地を引きのばしひきのばしした。活々した笑ひ聲が、それを着てゐる中に道代の口から洩れた。それにつれて秋子も笑はずにはゐられなかつた。何だか身體中のものをすつかり引つぱがされて、何もない身輕さが思はず笑ひを催させるのだつた、その氣持は自由であつた。兩人は全く違つた人間になつたやうな氣がして立つて顏を見合つた。

『ほんこに、あなたの姿は素敵らしいのね。何て、好い姿でせう』

『先生こそ御立派ですは。何とお美しいお肌でせう』

兩人は海水帽を冠つて、部屋を飛出した。そして廊下へ躍出るやうに出た時、俥が門內に引き入れられたのが廊下の方から見ゑた。

『オヤ!』と秋子はその方を見ると云つた。

『道代さん一寸』と云つて注意した。

『あら、あら……[illegible]さんでは御座いませんの、先生』

『[illegible]のやうよ、どうしたんでせう』

乳子 菓子 パン キミヤ 明治町

皮膚科 徽毒科 (診察夜九時迄) 入院隨意 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一〇七參

印入 袢天 若宮染工場 京城南大門通二丁目(丁子屋前) 京城魚市場隣 電話二八五七番

新刊紹介

▲野依雜誌(十月號) 金五十錢、東京京橋區銀座一實業之世界社

▲文章倶樂部(十月號) 金三十錢、東京牛込區矢來町三新潮社

▲ジェントルマン(秋季活躍十月號) 金三十錢、東京神田區表猿樂町二共社

▲入營前後の心得 此の書は入營準備教育を施す人の參考となるやうに[illegible]

▲眞宗の信仰と其の教化 [illegible]

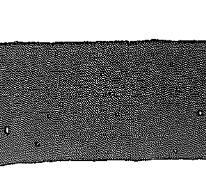
望月

短歌 (矢橋小蒼選)

[illegible]

第十一回聯珠檢勝案成績發表

落選案 (第二圖)

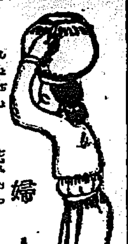


[illegible]

ちる帳

[illegible]

婦人講壇



處女の純潔を保護する爲 婦人矯風會の請願運動

國際聯盟から日本の政府にも 加盟を勸めて來此規約を見よ

婦人の貞操を金錢を以て賣買することは世界の大問題で既に千九百四年と千九百十年の二回佛國巴里でこれに關する集會があつて英獨米佛の諸外國では種々打ち合せをして來た所が今回世界大戰の後國際聯盟の會議に依つて三度會合を開き次の如き規約を決定してこの八月發表し日本の政府にも加盟を申込んで來た即ちそれは一、何人に拘らず他人の情慾を滿足せしむる意志にて未成年の婦女を傭ひ入れ誘引若くば誘惑したるものは假令本人の承諾あるも處罰せらる可し又犯罪構成の要素たる各種の行爲が他國に於て遂行せられたる場合と雖も處罰せらるべし（未成年者とは滿廿一歳に足らざる者）——と云ふのである我國の六法全書の何處を探しても此程明瞭な又徹底した處女の純潔を保護する法律を見出すことは出來ないこゝに於て我婦人矯風會では今議會に於てこの請願運動を起す爲目下全國處女會矯風會の支部女子青年會等五十有餘萬の婦人に賛成調印を求めてゐるこの處女の純潔の保護運動は未だ日本に於ては始めての運動であるがこの國際聯盟規約の發表さる、前婦人矯風會では三澤千代野事件に依て『日本には處女の貞潔を保護する法律なし』この結論を得たので一層徹底的に之が輿論を喚起する衝に當つてゐる同會風俗部長久布白落實女史は處女の貞潔保護運動の抱負についてかう語つてゐる『私の會では横濱に住む古著屋の十六歳になる千代野こいふ小娘が近所の人の口入れで奉公に出て仕度料として四十圓貰ひ受けた爲に茨城縣下の料理屋で賣色を强ひられ三ケ月の間に六ケ所まで住み替へさせられたのでこの小娘を救濟の爲に猶ひ立ち内外人の委員六名を擧げ地方裁判所から控訴院へ次いで最高の法廷たる大審院まで持出して千代野の賣色を强たる料理屋の主人を訴へたが『罪狀輕微にして取上ぐるに足らず』と云ふここで不起訴になつたのです全國の處女は國家の第二の要素二の母であるこの處女の生命こする純潔を保つ上に政府が何かの保護を與へることは當然ではないでせうかこれが私共の誓つて此の保護運動を起す所以であります』こ

秋の化粧と着附

ごういふ風にしたら可いか

美顏術師 堀田女史談

二三年前に比して婦人方の化粧や衣裳の嗜好、髪の形等もずつご洗練されて一般に美しい人を澤山見るようになつたこはよく聞くことですが、事實この頃の夫人令孃は大變に美しく嗜みも上手になられたと思ひます時々外出や訪問等には御自分の慣た格好によくぴつたりこ似合の風采をなされる方も尠くありませんけれごもまだ本當の晴れの場合に、例へば之から多くなる婚禮衣裳等は、偶 小さな手落ち等から私共が非常に困難しても思ふやうにならないことがありますので、それは殊に注意して頂だきたいものだこいつも思つてゐるこなのです。

著物の仕立に就ては先づ身丈けを充分に取つて頂きたいことです。當節の令孃方は非常に體格がお宜しいために從來のやうな積りでは大變な間違ひをしなければなりません、尠くとも襦袢の晴著などは普通で四尺五寸の仕立上りでないとはしよりも美しく格好が取れないのです

それから袖附けが多すぎるために隨分難儀させられることが本當に多いのです

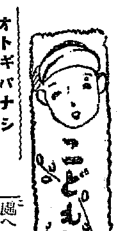
二尺五寸、三尺の振袖でしたら從つて帶も思ひきり高く締上げるのですから先づ袖附けは三寸五分位から稍々四寸迄にして頂かねばなりません、そんな時は只袖附け一つの爲にすつかり帶の格好が取れ難いのですから

それから大抵の方に當つて長襦袢の襟明が矢張り多いことです、尠くとも上著より三分は縮めて置きませんこ襦袢の襟がごうしてもだらみ勝になつて折角の襟脚の美もこはされてしまひます、殊に肌襦袢の襟は出來るだけ狹く、巾も極狹くしなければなりません

近頃流行してゐるガーゼ質の肌襦袢等は最も理想的ですが、襟がごり〳〵して厚かつたり、一寸も一寸五分もの襟巾であつたりしますこ本當に困らされます、殊に田舍に行く程ネルの肌襦袢等を出されたりする時は尤まらないと思ひます

其他襲衣を仕著せする場合には一寸巾程にくけたメリンスの白い紐をなるべく多く揃へて頂けば結構です、腰帶なども結びやうの手加減ですつかり姿勢が取れるのですから、それを質地に當つた時でなければ巾し難いのですが、よく結び瘤も素人の婦人が大抵前で結ばれるのを女人は腹の方で結ぶ等も小さなことですがはしよりを格好よくするために注意してもいゝと思ひます

そしてはしよりを平にするには著物をかき合せた下前の溜りをたぐり上げて帶の下になるやうにすれば、お腹の飛び出た樣な不細工を見せないですみます



オトギバナシ

怪奇傳說 二人衣女【下】 石井 露月

閻魔大王の命を受けて、山田郡へ行つた鬼は、山田郡の衣女を連てあの世に歸つた。

『仰せに從ひ、山田郡の衣女を連まゐつてございます。』

『ごうれ。』

こ閻魔大王は山田郡の衣女の顏を見て、

『この女ぢや。よくぞ連れまゐつた。』

こ言ひながら、鵜垂郡の衣女に向つて

『汝は歸つてよろしい。まだ此處へまゐるには早過ぎる。追つて、命が盡きたらば、改めて鬼を迎へに遣はさう。人違ひをした爲めにとんだ迷惑をかけた。早く歸つて兩親に安心をさせたがよろしい。』

鵜垂郡の衣女は喜んで鵜垂郡の實家へ歸つて行つた。ところが殘念なことには、自分の死骸は最早火葬された跡であつた。

これには衣女も途方に暮れた。魂だけ歸つて見ても體がなくてはごうすることも出來ない

『仕方がない。閻魔樣に御相談をして見る外はない。』

こ衣女は急いであの世へ立ち戻つた。閻魔大王は衣女を見て、

『なぜ又まゐつた？』

『折角喜んで歸つて見ましたら私の體は最早燒いてしまつてありました。それでごう致したらよろしうございませうか御相談にまゐりました。』

閻魔大王は驚いて、

『それは困つたことが出來た。』

こ暫らく考へて、鬼を呼び

『山田郡の衣女の體は最早燒いてしまつたか急いで見てまゐれ。』

『畏まりました。』鬼は大急ぎで山田郡の衣女の死骸がごうなつてゐるか見に行つた。するこまだ幸ひ火葬してはなかつた。

こ飛んで歸つて

『好い鹽梅だ。』

『山田郡の衣女の體はまだ火葬してはございません。』

こ閻魔大王に申上げるこ

『それは好かつた。それでは山田郡の衣女の體を汝の體にしてやらう。山田郡に行つて早く衣女の體に入れ。』

『いろ〳〵御心配をかけました。』

こ鵜垂郡の衣女は山田郡に行つて衣女の體に入つた

こ一緒に今まで死んでゐた山田郡の衣女の體が生き返つた。

『おう、生き返つたか。こんな芽出だいことがあるものか。』

こ皆躍り上つて喜んだ。併し衣女は首を振つて

『私はこ、の娘ではございません。私の家は鵜垂郡です。』

こ、呆氣に取られてゐる人達を振りすて、鵜垂郡の實家に立ち歸り、

『たゞ今生き返つてまゐりました。』

こ兩親の前に行つて言つて見たが、今度は兩親が眞に受けない

『なるほご聲は衣女のやうだけれごも顏形がすつかり違つてゐる。汝は私ごもの娘ではない。』

衣女はこゝで初めて委細のこごを物語つた。

『ナニ、それは本當か。』

『何が嘘でございませう。』

それは違ひがございません。

衣女の兩親は初めて衣女の言を信じ、山田郡の衣女の兩親を訪ねて行つて、双方いろ〳〵相談の上、兩家の財產を合せ、兩家の子としてその衣女を養ふここになつた。

二人衣女の物語りは今に讚岐の國の不思議な傳說こして語り傳へられてゐる(をはり)

◇お伽講演會（於南大門小學校）

コドモの作文

來海先生

日出校三學年 松村 房子

思ひ出してもほんこうに悲しうございますのに今ここに書こうこ思ひますこなほく〜かなしくございます。わすれもしませんあの八月の十二日の夕方南大門ゑきをた〃れました來海先生のおかほはもう二ごこみられませんかもしれません。あのおやさしいおかほがもう二ごこ見られるかみられないかわからないこ思ひますこほんこうにはらわたがちぎれるやうにかなしうごさいました。一年の時こ二年のこきこ二年かんのながい長私たちをよくおしへて下さいましたのに。來海先生こみなこおわかれをいたします時先生がみなにみなさんよくべんきやうをしてゑらい人になつて下さい』こおつしやいましたですから私たちはよくべん强をいたしまして來海先生のおつしやつたこほりゑらい人にならなければなりません私はおやすみ中でこのくらいかなしくおもつた事はありません

すいつちよ

鍾路校二學年 伊藤喜九男

ほくはすいつちよがだいすきでまいばんうちのにはやはたけに一パイゐるのをこります。きのふもこつてあみの中へ入れて、くらいところへおきました。すると姉さんがけつまずいてすいつちよをころしてしまつたこおもつたらあくる日りよう足がこれてけんくはんにこまつてゐましたからこすもすににがしてやりました。さうするこばんに花ばたけの中ですいつちよがいつちよこなきだしましたからいつてみるこりよう足がこれてゐましたからきつてこれはけさのこおなじだらうこおもひました

ふみきり番

南大門校四學年 一杉 博次

僕が柳川の内へ遊びへ行くこいつも柳川君こ汽車を見に行く南大門停車場からきうこうの汽車がくるこふみきり番のをじいさんがいつもふみきりの番をしている此のまへおじいさんは死んでしまつた

ふみきり番のおじいさん
ごうしてあなたは死んだのか
今はむすこがあこをつぐ
ふみきり番のおじいさん

此の間又柳川君の所へあそびにいつたらあいかはらずむすこがふみきりの番をしていてむすこには五つになる小供がある柳川君の内へ行くだびに此のことを思ひ出す

あゝほんこうにふみきり番のおじいさんはかはいそうだなあ

下田女史滿洲へ出發

八日下田女史の一行は仁川に於て開催せらる、愛國委員部及び篤志看護婦人會總會に臨席の爲め柴田學務局長夫人の案件にて本部よりの參列者、菊山理事役青木庶務課長夫人、時賀警察官夫人及び京城支部代表者王藤知事夫人、佐藤內務部長夫人同件にて豫定の如く午前八時五分南大門發列車にて下仁、同地の高等女學校參觀後十時三十分より總會に臨席、午後各所の視察を了へて五時廿分南大門發列車にて歸城、同夜再び旅裝を調へて十一時南大門發列車にて新義州まで見送りの赤池務局長、柴田學務局長夫人、京口女史と共に一路新義州に向はれたが、驛には愛婦役員其他在城の名士多數の見送りがあつた

下田會長出發

下田會長本野理事の一行は豫定の通り今八日午後十一時南大門發九日愛國婦人會義州支部總會、新義州委員講演會に臨み滿洲各地巡講の爲め出發せるが義州支部總會へは本部より柴田夫人京口女史出席赤池務局長も顧問の資格にて臨席せらる

一ケ月の京城の出生率

生れるより死亡するものが多いのは內地で出生屆をするものが多いから

人生僅か五十年、起て半疊寢て一枚喰ふて五合死して行く時京帷子に錢六文それも宗旨に依つては一文持たずに閻魔の手帳に載らなけやならぬ！こは浪花節の文句であるが、京城府の一ケ月間の死亡はごの位あるかこ調べて見るこ九月の死亡數は內地人が京城九十九名龍山五十二名合名百五十一名で昨年の九月に比べて五人を減じ鮮人の死亡數は京城四百十七名龍山七十七名合計四百九十四名で昨年より百三十四名の激減であるが之は昨年は惡疫が流行して死亡者が多かつた爲である、之に對して九月の出生數は內地人百四十二名鮮人五百八十二名で昨年の同月に比し內地人は二十一名鮮人は百六十名の出生增加である、內地人の方は生るより死ぬる方が九名も多いのは內地で出産したのを京城府廳に出生屆をする者が殆ない爲めで京城府の一ケ年の出生率は人口百人に對し內地人二人六分八厘强鮮人三人二分四厘弱、死亡率は內地人二人六分六厘弱鮮人二人八分强の歩合を示してゐる

手提物語

男女向きの手提類にもいろ〳〵の流行を見せてゐます。南京玉のすベラバッグはごちらかこ云へば西洋服の婦人にはよくうつりますが日本服の時は少しケバ〳〵しいやうな氣がします又近頃婦人方テンキ製の手提をもつてゐる方がメッキリ殖えました。これは少し上品なものですが變ひものは少し困ります。最近東京では男子が澁い色の絹絲製の編手提をもつてゐる方が多くなつたそうですが絵をぶらつかせるよりも此方が實用には非常に便利です

今日の菜

蓮根の梅あへ、蓮根を薄切にして酢苗で上つた時、別の鍋へ砂糖、酒、酢を煮上げ、別に擂鉢へ梅干の種を抜き、實ばかりをよく擂り、更に甘露の酢でしたを少量加へ擂り交ぜ、砂糖を加へ、食紅を少し加へて、桃色程にして爽漉にかけ、これにて炎上げし蓮根を和へる。若し衣がかたい時は煮汁にてゆるめるのがよろしうございます。

今日は平壤（中座にて）

五千號記念寫眞各地巡回日割

九日 平壤中座（夜二回）
十日 沙里院旭座
十一日 鎭南浦港座
十二日 新義州劇場
十三日 安東縣劇場
十四日 兼二浦劇場
十六日 鐵原小學校
十七日 元山小學校
十八日 咸興劇場
十九日 京城歸着

大本教の不敬事

は極めて簡單なもの

教義宣傳の手段こし

て公判に付せられたのである 刑法第七十四條には 天皇、太皇太后、皇太后、皇后、皇太子又は皇太孫に對し不敬の行爲ありたる者は…

天皇陛下の

國民全體の

雜誌神靈界の

て被告等の行爲が雜誌…の記事に該當するものとしたのだ…られるのは當然である

…信を注入するの危險はあるのである明確にも太乙數こいふのが…

天火に撃たれ

は良いが之に加味しないものは…眼けた事を云ひ觸らす者がある

京日案內 九號活字十四字詰五行一回壹圓拾錢▲增行每に一回每に二拾錢增▲料金は總て前金の事

店員 內地人二名 入用年齡十六歲以上高等小學卒業程度 本人の希望により夜學差支なし 龍山驛前 材木商 大村商店 電話龍一〇〇七

電話 至急買入たし 擔保高く低利 時價出 京城明治町二丁目二番地 小出 電話二六一五番

賣家 南米倉町眺望絕佳 紳士向住宅二階建 湯殿水道電氣瓦斯アリ庭廣ク木多シ日當リヨシ希望者ハ左記ヘ 明治町一ノ七六 保田 電話二四五二

古本 無比高價買入 御報次第早刻參上 是非御試驗を乞ふ 京城本町貳丁目 電話參堂九五番 群書堂書店

募集 小店員 十名 但シ內地人小學校卒業程度 希望者ハ本人來談アレ 京城 德本京城支店

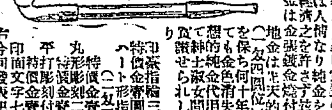
易斷 高嶋伯龍子來ル十月七日ヨリ十五日迄 南大門驛前 吉武旅館內 電話四二九 鑑定

貰兒 但し生後五六ヶ月迄の男兒富方愛兒家の御希望の方は左に御來談下さい 京城本町二の一八 梅屋 紹介所（電一六七八）

店員 入用年齡四十歲前後の者本人來談を乞ふ 京城本町二丁目 金旅館 電話壹壹五番

月俸 百圓以上 旅費百圓給付 外交 履歷書携帶本人來社 詳細は面談 但し要保證人二名 東洋電池株式會社 京城南大門通三ノ二六

鐵網混凝土 耐火耐震の家が出來る 早く安く 川崎の網を張り混凝土を塗れ（實用新案登錄） 川崎工場 東京芝區田町驛前


日本で始めて出來た 美術金指輪 無代進呈 ▲美を好むは人情なり純金を以て表の美術金は金張鍍金燒付に非ず新發明の地金は天的一八金の色を保ち何十年常用して失せぬ想的純金代用品として紳士淑女間に最も賞讃せられし逸品なり 丸形特價金壹圓廿錢 平打形彫刻付金二圓三十錢 印形指輪三匁付 特價金壹圓貳拾錢 御註文者先着五百名限り何れか一個無代進呈す 此好機を逸せず今スグハガキにて申込まれよ 美寶堂

收益多大なる 新事業 有望 全く素人の方でも短時間に自宅で氣樂に營める 開業簡易 無資本でも同樣 其日から金もうけ キット 無代進呈 ハガキで出來る案內書 東京本郷曙町 日本通信學校

おいしいお菓子 サクマ式ドロップス 東京 佐久間製菓株式會社 特約店 京城西大門驛前 吉門商會

（易筮） 當用筮 略筮 中筮 本筮 （觀相） 人相 骨相 手相 心相
鑑定日 十月七日ヨリ 十月十五日マデ
萬天下ノ諸彥若シ方向ニ迷ヒ給ハヾ來リテ質セヨ如何ナル難事モ占筮並ニ觀相能ク之ヲ解決セン（遠キ人ハ書ヲ寄セ進退ヲ決セヨ）
東京 高島易斷 觀相 伯龍子出張
鑑定場所 京城南大門驛前 吉武旅館ニ於テ 電話四二九番
鑑定種目 住宅家相 適業選定 緣談相性 病氣方位 訟事及賣買 株式相場 其他百般鑑定需ニ應可

弊店特製 舶來純毛紺ヘル製 六七才ヨリ十四五才マデ 十一圓ヨリ十五圓マデ 舶來ベッチン製 四才ヨリ六才マデ 十一圓ヨリ十四圓マデ 小供服地各種品揃 御注文に應じ調製可仕候
市內著名洋服、雜貨店に取次販賣致居候
丁子屋洋服店 南大門通二丁目

件判決に就いて
裁判所に繋屬した事實

した事實は極めて簡單なもので…行した新聞紙法に掲載した記事が刑法第七十四條及新聞紙法第四十二條に違反するものとしあつて被告出口王仁三郎及淺野和三郎が…

新聞紙法第四十二條には皇室の尊嚴を冒瀆し政體を變改し又は朝憲を紊亂せむとする事…

…王仁三郎の訴論なるものを掲載したのであるが其大正六年十月一日發行の第六十二號から大正八年八月一日發行の九十一號に至るまで…めて事になつて和三郎は唯一…つたげ事を教つた事になつて居る元來皇室が尊崇して國民崇拜の中心とするいふとは我が國の大本で…初めて存立と秩序とを維持するのであるから此中心を輕んじ之に背く事は全體の破壞であると同時に自己の滅亡である從…な出鱈目であつて全く眞面目に讀む價値のないものであるけれ…收して居る者がある信者となつて…ども低級なる讀者…つまらぬ迷…て呪文を唱はれば無病であら…仙術に長…む…て天地間の主なるといふ…のである

十月廿六日 英國皇太子 愈よ御出發
日本語も御研究 御準備に忙し
軍艦にて印度から日本へ

英國東宮は印度から日本への御旅行準備の爲め本月一日バルモラルより倫敦に御歸りあり多數東洋通の伺候を受させられつゝありて印度日本の歴史風俗に就き是等の諸氏と御話しあり重要なる御使命の準備に太く努力あらせられつゝあり聞く所に據れば殿下には日本語をも御研究中なりと云ふ殿下には十月二十六日軍艦リナウン號にて御出發の筈なり

◆運動會【上】櫻井小學校 日出小學校

一部落全滅の火事

【下關電話】山口縣豐浦郡川棚村字松屋に七日一部落殆ど全滅の慘狀を呈したる大火あり午前一時出火せる火は忽ちに四方に延燒し火勢猛烈を極め五十戸を全燒し半燒一戸を出し三時に至り漸く鎭火せり損害五萬圓に過ぎざるも同部落は貧窮せる漁民多く罹災民は燒け殘りたる安樂寺に收容し警察消防隊青年團は焚出し救助をなしつゝあるが光景慘澹たり因に同部落は十數年前祝融の厄に會ひ部落全滅せる事ありと

浦鹽砲艦英船を狙撃す

【室蘭電報】浦鹽政府の砲艦パタリヤ號（千二百噸）は三日午前一時より室蘭に碇泊し七日午前十一時拔錨し出帆せしが室蘭を距る四里の沖合シレトコ岬にて同日室蘭を出帆せる英國汽船ザルスモラー號（千七百噸）を待ち合せて砲擊したりザルスモラー號は辛うじて室蘭に避難せり

親睦會の公金を消費す

府内孝子洞二二番地元町總代鮮人…（三…）は大正親睦會の會計事務に從事るを奇貨として公金數千圓を費消したるが今回發覺して鍾路署に檢擧され嚴重に取調べ中なりと

全鮮女學生庭球大會（會場變更鮮銀コート）

示したるを以て滯奉中の曾根大尉は急遽同夜長春に向へるが其後經過頗る良好なりされど全快せしには非ざれども七日の飛行を決行し著陸報告後直ちに總ホテルに入り靜養中なり又奉天著陸は前記二地に於ける旋回飛行は向ふ風なりしを以て約十五分遲れたりと

全羅北道に著陸せるものと想像さる
小澤の行方は何處か

【所澤電話】小澤中尉の行方不明となれるに關しては引つゞき海峽捜索中なるが未だ全く消息なし然るに京城に駐在せる松井少佐よりの電報に依れば小澤機は朝鮮海峽を橫斷して全羅北道の北方の交通極めて不便の地に著陸したるものと想像せらるゝことあり同少佐は鎭海に出張し極力捜査上の打合中なり

偵察飛行中プロペラー脫落せるも巧に着陸す

【久留米電話】大刀洗航空隊の岸大尉は六日午後中村特務曹長同乘サ式百十七號機を操縱し筑後河沿岸の寫眞撮影偵察飛行中千六百五十米突の上空にてボールト切斷しプロペラー脫落したるより驚きしも機翼の滑翔力を利用し墜落を免れつゝ六千米突の距離にある久留米練兵場に巧なる空中滑走をなし無事著陸せるが航空術はじまつて以來の沈着さと且つ技術の優秀なる事證たるものなりと

本社印畫展覽會

本社主催の野外撮影會印畫展覽會は八日本社來青閣に開催せられ出品作品百五十點を飾り附け尚參考品として藤…秋錦氏の藝術寫眞六點の出品あり朝來同好者の參觀多數正午今回の受賞者に對して賞狀授與式を行つたが京城に於ては九日限り打切り十、十一日兩日は仁川港川寫眞機店に於て開催する事とせり

一万の貔貅平安大平原に動く
師團假設敵演習前記

龍山第二十師團の今秋に於ける秋季機動演習は愈來る二十日より平安の大廣原に於て火蓋を切ることに決定した、假設敵は大同江を隔て平壤城下に肉迫し京州重吉「玄武門」破りの鮮兵猛卒の白兵戰を演出すべく該地方に於ける今秋の演習は正に我が帝國皇軍として最初の大演習である

演習地域は肅川以北、猶川以南の鐵道沿線地區であつて參加部隊は守備隊の最少數を殘し師團管内の全兵力を鳩めて集中し殊に特科隊の如きは前年度に倍數を增加してゐる全兵力約八千五百と註せらる

演習の種類及び日割は步兵第七十八及八十聯隊と騎山砲兵大隊は來る十一日より兵營地を出發し步兵第七十七聯隊は十三日其他の各特科隊は夫れ〴〵配屬して何れも行軍又は鐵道に依り野外演習しつゝ旅團演習の爲めの集合地に向ふべく而して十五日は各隊共夫れ〴〵旅團長の指定地に集合し十六七の兩日は砲煙彈雨華々しく支隊對抗演習を擧行され十九日旅團假設敵演習を了へ二十日師團演習の爲め某地に集合し二十一日拂曉より茲に始めて八千五百の貔貅は南北兩軍に分れ二十四日迄三日間にして攻防戰鬪を開き三日間にして終り二十四日師團假設敵演習の爲め集合し二十五六兩日間淨法寺中將自ら陣頭に指揮し以て皇軍の威武を輝かすのである廿六日午後終つて觀兵式を行ひ其れより某地に於て某地の官民數百名を招待し盛大なる野戰宴會を開催して帝國萬歲裡に終局を告ぐるのである

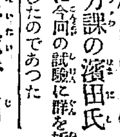
師團統監部　淨法寺中將、西田大佐、吉永中佐、長山、橫山少佐、橋、吉澤大尉、高市兵器部長、高橋經理部長、島居軍醫部長、寺内三等軍醫正

審判官　砲兵第三十九旅團、小川、松本九名、鹿島、保田、田邊各中佐以下佐尉官九名、第四十旅團、本田工兵大佐、安田、平林、森田、鈴木、和田、江田、日各中佐以下佐尉官九名

南軍司令官　第四十旅團長　與田松熊少將

北軍司令官　第三十九旅團　林世一郎少將

小學校卒業で辯護士試驗通過
全く立志傳中の人物 内務局地方課の濱田氏



總督府内務局地方課在勤濱田虎熊氏は十年度辯護士試驗に受驗し百二人中第四十二番の好成績にて合格したるが氏は鹿兒島縣揖宿郡今和泉村に生れて郷里の高等小學校卒業後郵便局事務員になり大正元年九月總督府文官普通試驗に合格して大正二年判任官見習に昇進して京畿道内鎭川、利川、高陽郡廳に勤務して勵精の譽れ高く鮮語にも通じて鮮人事情にも詳しかつた、七年十二月内務局に轉勤するや公暇を利用して辯護士たらんとして刻苦して九年度に上京して受驗したが不合格になりたるが、不撓の氏は猶も螢雪の苦を積んで來事に今回の試驗に群を拔いて合格したのであつた

憲兵隊で自動自轉車

京城府大和町朝鮮憲兵司令部にては今回陸軍省から二人乘自動自轉車が十臺輸送されたので司令部では内七臺を全鮮各憲兵隊本部に一臺宛配布して京城憲兵隊の一臺を傳令警備用とし殘り三臺は司令部用として目下盛に市中を走驅してゐるが右に就て司令部副官赤澤大尉は語る『今回陸軍省から輸送された自動自轉車は内地に使用してゐる處もあるが一般の憲兵隊に配屬すると云ふ譯ではなく交通機關の完備されない朝鮮にのみ特に置かれたと云つても差支ない、使用方法は普通の自轉車と異つて矢張り自動車の知識が必要なので目下私と齋藤大尉が主となつて下士五六名が研究中である』

最新式の抽籤機を使用

遞信局にては京城、釜山、仁川、大邱、新義州等大都市の電話加入者に對する抽籤に今年の分から新式の抽籤器を使用することに決定した其抽籤器は遞信省にて特許を得た新式のものにて正しく公平と時間の經濟とを揃つた至極便利なもので目下東京に人を派して買入の交渉をして居る由これに類似の器械は外にもあるが遞信省で特許を得た器械は一番簡單に出來て使用上頗る便利なものとのことである

お伽講演大會
盛況裡に終了した 面白い噺に滿堂の小さい聽衆は靜まり返つた

京城公立南大門小學校に於ける下關お伽倶樂部講師の教育お伽講演會は八日午前十時半より同校講堂にて開催された、定刻に至るや石原校長開會の挨拶を述べ三講師を小さき聽衆に紹介して講演に入り本社記者にして元同倶樂部員たりし吉田楚暉氏は『貧者の鳩』と題し同情深き少年が氣の毒な老人を助けた爲に貧しい色の鳩を貰ひそれによりて思はぬ立身出世すると云ふお話しを獨特の巧妙なる表情により面白く聞かせて千數百の兒童のお噺を宿營させ次に八島柳堂氏は『ちよん髷進め』といふ奇拔なる題下に山田長政が少年時代に帆船の底に潛伏して暹羅に渡航し千餘の土人にちよん髷と鎧を著用させて日本武士に變裝させ少年の長政が總指揮官となり『ちよん髷進め〳〵』と軍扇を振つて暹羅の首都を十重廿重に取圍めるリゴルの大軍を擊破し國威を海外に發揚したと云ふ勇ましき話をして帝國民の海外發展を說き最後に麻井日將氏の『兄妹の親み』仲の睦まじい兄妹が山に植木を採りに行き妹が魔女に誘はれて行方不明となつたので兄は身命を賭して捜索に出かけ苦心慘憺の末神佛の加護により漸く鬼婆の家から妹を取戻すと云ふ話でハラ〳〵思はせたり聽けて笑はす中に教訓を感銘せしめ午後一時樂い夢の中に閉會した

自動車と自轉車衝突

七日午後一時半頃町日出小學校十字路にて鍾林商會七十四號運轉手前川末三（二三）と京城郵便局電報配達夫黃金町二丁目伊藤貞雄（二〇）の乘れる自動車と自轉車は正面より衝突し自轉車は破碎され伊藤は路上に投げ出されて治療三週間の負傷をしたるが七十四號は總督官邸の方より驀進し三名を乘せて來りたるに貨物自動車の來りたるより除行しつゝ十字路に來りたる時貨物自動車は大和町に去りたる後伊藤の自轉車は疾走し來りたるなりと本町署にては原因を取調中なりと

金細工ノ御註文ハ 村木時計店ヘ 電話四七一番

府營長屋の住込み

京城府營蓬萊町の共同長屋二十八戸は愈竣成し鮮人二十五戸、内地人三戸の選定も終り明十日府に入宅者を集めて住込みの通知をし同日から入宅する筈であるが家賃三圓水道料四十五錢電燈料一圓計一月の經費四圓四十五錢である。尚新町醫院の長屋七十二戸は十一月中旬竣成する豫定であると云ふ

水雷の入港

【安東電話】旅順要港部所屬第十五水雷艇隊の内驅逐艦鵲の二隻は來る十三日鴨綠江に入港し鐵橋下に碇泊十六日出港すべし

運動會

●京城第一高等普通學校 來る十四日午前八時より同校運動場にて秋季運動會を開催する由

見もの聞きもの

京龍館　八日より新寫眞取替へ東京ものでは泰西人情悲劇『女武者』五卷新派悲劇『貧屋の娘』五卷舊劇『國口彌太郎』一卷にて彌太郎と宮本武藏の出合ふ場面は前代の鶴背景となせる如き近來稀に見るものにして其他滑稽實寫等

華族會館で擧らるゝ御歸朝奉祝へ御成り

【東京電話】皇太子殿下には豫て仰出されたるが如く在京華族一同の御歸朝奉祝會に成らせらるべく七日午後一時四十分御出門入江侍從長御陪乘澤尾太夫以下の供奉員を隨へさせられ華族會館に行啓あり一同起立中に德川館長より恭しく奉祝の詞を言上したるに殿下には之に對し御丁重なる謝辭を賜はりたり

純日本製飛機で日滿大飛行完了
距離 二千八百六十基 所要時間 十八時間餘

【七日午後三時四十七分奉天發電】七日朝來よく晴れ南西の風五米突八を示すも絕好適の飛行日和たるを失はず午前九時前後より陸續著陸場に押し寄する群衆引きも切らず撫順本溪湖等の小學校生徒亦來訪觀覽す、九時四十五分長春發の飛報あり十時半鐵嶺同五十五分虎石臺通過の報あり十一時二分二機翼を連らねて北方鐵道線路上に機影を現して鐵道線路に沿ひてコースを取て南下し著陸場を一周し機首を南に向けて樋口中尉先づ著陸場の中央に鮮かなる著陸をなし今田中尉その東に著陸す此時拍手歡聲湧く正に午前十一時十分なり兩中尉は機の方向を轉じ爆音勇ましく滑走しつゝ有川少將河田統裁官の前に進みて停止し地上の人となり樋口中尉より經過報告あり續いて赤塚總領事夫人より寄贈の見事なる花環二個は森川赤十字病院長の令嬢の手に依りて二中尉に贈られ赤塚總領事の發聲にて萬歲三唱せられたり、夫れより樋口中尉の操縱せし機の點檢を終り今田中尉搭乘機首を南にし滑走約百米突にて離陸し新市街の上空にて續け樣に宙返り七回飛返し橫轉り等の高等飛行を行ひ十五分の後著陸場に歸還せり此妙技に依り觀衆を收捲く觀衆は恰も醉へるが如し時に十二時十五分なり是にて今回の日滿大飛行の壯擧は愈決了八日機體を解き大連經由海路歸東の筈なり

樋口中尉語る

今回の飛行は合せて二千八百六十基米突所要時間十八時間强なり、所澤出發に當りては四機を連らねて來滿飛行すべき計劃なりしも中途故障の爲め纔に其半數を以て飛行するの止むなきに至りたるは遺憾とする所なり本日は長春にては今田中尉先づ離陸南下し公主嶺及鐵嶺にては市民多數の熱誠なる迎送ありたるを以て低空飛行を爲しつゝ一旋回を爲して謝意を表せり殊に本日は今回の最終飛行なるを以て二機編隊に十米突に距離を保ち南下せり

有川校長曰く

純日本製の飛行機を以て今回の飛行を終りたるは極めて愉快とする所なり而して所期の成績を納め得ざりしは殘念なり、是も天候其他を顧慮し延期せしならば或は四機一齊に決翔し得たるべしと雖も近く特別大演習に參加の計劃も立てざる可からざるを以て遂に天候如何を顧みず決行せり、然して今回の擧に於いて全く機の故障に依り著陸の餘儀なきに至りたるは今田中尉が伊勢に於て爲したる以外は皆無にして其他は全く天候のためなり特に玄海洋上は霧深く殆ど咫尺を辨ぜざるの有樣なりし同搭乘操縱者の困難想像に餘るものありたりと云々と

因に樋口中尉は感冒にて昨夜は發熱卅九度を

戀の渦卷（一）
唐草模樣
市内某所に人知れず涙と共に暮せる女

九月も逝かうとする秋風のうそ寒く吹き立つるある宵・南大門の御成旅館に四つばかりの男の子を伴れた三十を少し出た位の婦人が投宿した。愛想の好い女中の出す宿泊帳には加藤ふく（三三）長男松一（四）と達筆に認めると食事もせずに就寢した。女中は夜中にふと眼を醒ました、其の時ふと意味有り氣な宵の婦人が怪しまれるので何の氣もなく婦人の室の傍に來た室の障子の隙間洩れ明るい電光は障子の如く流れて長い廊下に消えて居た。そしてシク〳〵と啜り泣の聲が靜閑とした夜中の空氣にはつきりと聞へてゐる覗へば婦人は床の上にしよんぼりと坐つて切りに泣きむせんでゐるその傍には無心な小兒が眠つて居る。母の憂苦も知らぬげにスヤ〳〵と眠つて居る。加藤ふく子！不思議な人よ宿の人は誰しも訝しまぬ者はなかつた

××××

市内某小學校の裁縫教師に郡田キミといふ四十五六の中婆さんがあつた。數年前に夫に死別れてから彼女は獨身で殘された子供と錦路のある町に生活してゐた。教育家と言へば必ずしも聖人では無い彼女も夫に死別れの當座は極めて貞淑な念佛三昧であつたけれど香の煙が絕ゆ佛壇の生花もカラカラに干乾びる頃には月雪に彼女は獨身の境涯に堪へられなくなつた夜々燃ゆる炎は凄まじく身内には惡魔の襲ひ狂ひ廻る郡田キミは遂に彫想物凄く熊蜂の樣に戀の花園に飛び込むだ身も世も忘れて

××××

其頃京畿道視學官に加藤猛といふ男があつた。彼は職務上の爲め時も定めず郡田キミと逢ふのであつた戀に狂つた熊蜂のキミ子は最初市内某醫師を意中の者にしたけれど飽きが僅に彼女の貌が皺ると次に捕へた者は此の加藤であつた加藤にはふく子と言ふ貞淑な妻と愛らしき松一といふ小供が有つた。けれども罪の花の香に迷ふた彼は妻も子も路傍に捨て、熊蜂の囚はれものになつた。

講道館支部柔道大會

講道館朝鮮支部にては九日午前十時より黃金町二丁目一九三番地講道館に於て支部創立三週年記念柔道大會を開催すべく當日は少年組及京城中學校の出場者頗る多く盛大に赴く同會には時々出場有段者の紅白試合を行ふが兩軍の大將副將は左の如く

紅軍　大將 鈴木榮三（二段）　副將 川俣清（二段）　川口信（初段）

白軍　大將 倉山信政（二段）　副將 長野賢次（二段）　三浦貞（初段）

猶終りに警察署諸學校の聯合試合なれば定めし面白き取組があらうと本社よりは右優勝者に銀メタル二個を寄贈した

第二回賣買利殖組合利益配當報告

曩ニ本社ニ於テ主催セル第二回利殖組合ハ不幸京取株ノ波瀾重疊朝ニ採算ヲ超越シタルニ圖内ニ蹴込等殆ンド亂調停止スル所ヲ知ラズ斯シテ相場ハ少數有力者ノ爲ニ高底常ナク堅實ナル投資ノ目的トスル能ハズ本組合ノ如キ絕對責任其ノ保證スル投資ノ目的物トシテハ危險極リナク遂ニ期間中見送リヲ止ムヲ得サリシハ遺憾ナリシモ方各位ノ出資ハ之ヲ確實且安全ニ利殖ノ流用シテ幸ニ相當ノ收益ヲ擧グルヲ得タルニヨリ茲ニ本組合ハ第二回ヲ解散シ本日ヨリ元利金返還配當可致候間爲念茲ニ以紙上其清算ヲ報告候也

一、出資一口ニ對スル豫定日步五拾貳錢（九十日間）此ノ利息五圓

一、特別日步豫定日步ノ外一口ニ對シ十錢此ノ利息九圓二十錢（九十日間）

一、利息合計 拾四圓七拾貳錢日步計金拾六錢也

右利息並ニ出資金ハ本組合ノ規定ニ基キ本日ヨリ向フ五日間ニ全部御返送可致候ニ付此段御通知相成度萬一遲着ノ場合有之候ハヾ御手數乍御一報願度候尚右配當受領ノ爲メ御來組ノ方ハ出資證書御持參被下度右代理人ノ場合ハ委任狀御持參相成度候也

大正十年十月六日　株式信用利殖組合

第四回京取市場有望株賣買同盟出資募集

新時代ニ適應シタル株式利殖ノ方法ヲ講スルハ最近ノ急務ナリ本社ハ嚢ニ京取株ノ有望ナル…ヲ選出シテ賣買同盟ヲ組織シ八月以前ニ於テ必スヤ百圓相場ノ實現ヲ主張セリ果セル哉本社ノ主張ハ違ハズ七月末以テ京取百圓ヲ突破セリ今日ニ於テ之ヲ見レハ何人モ當然ナリト言ハムモ七十圓時代ニ於テ是ヲ紹介シ指導シタル者幾人アリヤ之レ調査機關ノ完備ト卓越セル通信設備ヲ有スルニ於テ初メテ豫知シ得ルノ事柄ニシテ益々本社ノ調査ト通信ノ信用ヲ證明スルニ到レリ然ルニ第二回京取株賣買同盟ハ…ニ圖内ニ蹴込ム等殆ント停止スル所ヲ知ラス…相場ハ小數有力者ノ爲ニ高低常ナク堅實ナル投資家ノ到底手ヲ下ス能ハサル…任セ保證スル投資トシテ斯ノ如キ…大波瀾モ…茲ニ第四回賣買同盟ヲ組織シ…御入會ヲ切望ス

京取株九拾五圓以下買 百五拾圓以上賣

此ノ外京取市場建株中有望ナル株五株ヲ選定シ確實ナル豫定相場ヲ置キ其相場ノ實現ヲ俟ツテ賣買セントスルモノ也

出資　一口金二百圓 但何口出資スルモ可

期間　自大正十年十月二十日至大正十一年二月廿日 申込ハ十月二十日正午迄

利益　…

配當　…

證券　…

出資　…

責任　…

保證　…

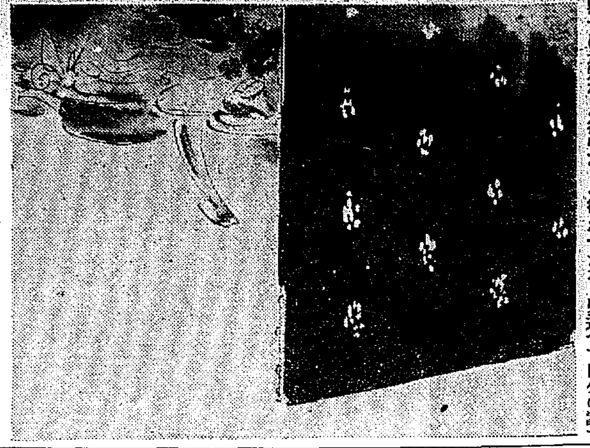
…御申込次第送リマス

京城府明治町一ノ九九（京取市場前）　株式信用利殖組合　電話長三六番 長五七番 …

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第一〇九席



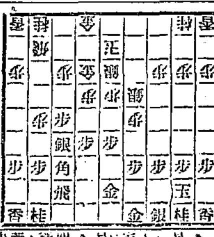
貞『御身が承知さへすれば、持参金を三百兩、本人が其事を聞けば忽ち病氣全快をするから取急いで婚禮をするやうに計りたい 直『ウム余くか 貞『余くだ 直『夫はどうも夢のやうな話だ 貞『那野の雉子夜の鶴、子を思はぬ者はない、三十郎殿も御身が常時身の上の治まらんとを見もし聞きもし、知つて居るけれども併し娘が是ほど思ひ詰めたものだから、夫ゆゑ拙者へ此の頼み宜しければ早速承知の趣きを先方へ挨拶するがどうだ 直『夫は忝ない、何は兎もあれ持参金三百兩、夫れさへあればアア時節で立派に取返しも附くから 直『では承知か 直『得心だ 貞『御身が得心したと云ふ事なれば、對手は三千五百石の伊佐子の娘だ、御身も八百石の大身だ、餘り粗末な婚禮も出來ぬ、今作藏に聞けば盜も賣拂つて終ふと云ふ始末、夫れではどうも仕方がないから、先づ一通り家を綺麗にしなければならん、茲に金子が五十兩ある、之を貴公へ渡すから之を以て其の諸署と行つて來なさい 直『ウムどうも中村氏まんな、五十兩と云ふ金を拙者に異れるのか 貞『イヤそんなに禮をいふには及ばない、三十郎殿から出るのだ、先方で得心をしたら大分家も荒れて居るやうだから、之で什度を致させて異るやうにと云つて一百金拙者が預かつて來た 直『夫はどうも有難い、之も持参金の中か 貞『イヤそうでない、持参金は別だ 直『どうも有難いな、運は寝て待てと云ふ事がある、夫ぢやア早速ながら貴公を盜へ置いて出かけても宜いかね 貞『宜いとも家の手入れをするのには御身の居ない方が宜い』凝つて居る中は夢中で中村貞三郎から與へられた金の五十兩を受取つて、什合せ宜しと城下へ諸署に出かけたが三日ばかり泊つてスッカリ取られて立戻つて來て門前へ立て見ると驚を潰す程綺麗だ 直『オヤ大層綺麗になつたがどうも手入れ萬端行屆いて門なども塗替て居る、ヤア訝しい誰かに乃公の家だが、三日四日留守にして居る中にどうして斯んなに綺麗になつたらう……頼むく 貞『へ來て頼むくと云ふ奴がある 直『イヤ實は中村大層綺麗になつたから見違つて自分の家ぢやアないと思つた 貞『イヤ御身の留守中にスッカリ手入をして置いた 直『何から何まで恐れ入つたな、種々どうも厄介になつて忝ない 貞『就ては縁談だが伊佐子方へ挨拶をすると先方でも大層喜んで早速結納をと云ふから御身に成り代つて拙者結納の取交しをして置いた、彌よ明後日は黄道吉辰誠に佳い日だに依つて祝言の盃をする事になつたから今日からはモウ他出せん樣にして異れ 直『さうかね 貞『今出入の町人に誂へて置いた衣類上下之へ持参をした、大小までも之に取揃へてある 直『イヤどうも種々と痒い處へ手の屆く貴公の計らひ、お禮の申やうもない併しどうも中村、貴公に此んなに散財を掛ては氣の毒だ 貞『イヤ拙者の散財ではない皆伊佐子殿から金が出る 直『さうか、どうも恐られるとぶふものは嬉いもんだな夢のやうな心地がする』喜んで直人、彌々當日になつて伊佐子三十郎から小町辨天の異名を取つたのおさだ媒妁人の中村貞三郎夫婦が案内をして三々九度の盃も滞み、四海波靜かと謡納め、扨て媒妁人は宵の中に引取つて其晩偕老同穴の契を結んだ、翌る朝になると 直『おさだ さだ『ハイ』直『拙者身に取つて此んな嬉しいことはない、手前に想ひを掛て長の間煩つて居たといふ事だが何處を以て此の直人にそんな見貰いた處があるか、實に夢の中に夢を見るやうな心持がして抓つて見ても痛い處を見れば醒めてるやうだが、一體どう云ふ譯だ』乳母日傘で深窓の内に育ちましたおさだが眞赤になつて下俯向き何の挨拶もない。

トランク カバン 向井商店 京城本町二 電話二一四八四番

專門新式金ユビワ 其他御好に應ず 明治町二ノ久枝肛門病院前 荒木貴寶堂

將棋新手合(二)

於京城旭町三ノ一 滿呂木將棋所
▲七段 滿呂木光治(東京)
△三段 熊谷順太郎(京城)
角落 圖は前號指了迄の局面
▲持駒 熊谷氏 ナシ



△三八銀▲七二金(ハ)△九六步▲九四步△同步△一六步▲四三玉△六六步▲同步△同銀▲八三金△五九角▲六四步△七六銀▲八四金△三六步▲三四步△二六步▲三三桂△二七銀▲二四步△三八金▲五五步△五七金(ニ)▲五六步
(以下次號)

滿呂木七段講評
▲(ハ)七二金の處四三玉と止りて後ち二筋に飛將を轉じ攻戰する方四筋に位勝あれば面白し
△(ニ)五七金は力戰の趣向ならんも參惡しくなる故穏に六七銀と引く方優れり

天下一品 京染 京城本町三 ゑにや

十月十日

(舊暦九月十日) 月曜日 ▲丙午 ▲九紫 ▲暗劍南方 ▲大安 ▲心宿 ▲成

▼九紫▲由なき事に爭うて友を失ふ日親密なる間柄と雖も用心
▼一白▲思ふた程の利益なし大業大切に勵むべき日新事は見合
▼二黒▲幸福の日概ね目的通りに運ぶべく開店行商求職結婚吉
▼三碧▲意外の吉事に廻合する日新しき方面に活動するも有効
▼四緑▲勘定合つて金足らずの日冷静ならざれば大破れを來す
▼五黄▲商事文藝何れの方面に活動しても九分通りは成功の日
▼六白▲盛運の日にして落付あれば自然勝利を占む大取引亦吉
▼七赤▲氣緩みを生じ大損を招す愼むべし遠くへの旅行は見合
▼八白▲思はず目上の引立を受くべく花も實もある大吉祥の日

演藝案内

壽町 大正館 電話八七三
◎七日より新寫眞取替へ ▲實寫 高架都廻り 長尺 ▲喜劇 飛んだお客 長尺 ▲日活東京派 山本一派出演
◎新派悲劇 迷の果 全五巻 豪島生命保險會社古川は同僚園木の妻信子に懸想し心を碎くも綜るに園木は藝妓故夫に深く馴染居るより古川は之れが奇貨に園木を陥入れ信子を手に入れんと企て一家に波瀾を捲きおこす
◎拳師劇 流砂 全五巻 パラマウント映畫ドロシー、ダルトン主演
◎舊劇 尾張三郎丸 五巻 放蕩兒の惡策で善良な人を罪人とし牢獄に送りたれど彼れ妻は單身死地に臨んで苦心の末遂に夫の潔白を世間に示す事を得たり 日活京都派尾上松之助中村扇太郎両優出演 三郎丸君は件譲を連れて故郷名古屋に歸り共により武術修業のため西へ向ふ
十月一日十五日晝夜二回

常設活動 京龍館 龍山練兵場電車通 電話三二一番
十月八日より新寫眞取替 ▲實寫 伊太利の風景 一巻 ▲滑稽 當て違ひ 一巻 ▲泰西人情悲劇 女武者
伊太利、琴関の花の權威と謳はれた彼れは世にも薄命の女であつた、公爵の愛から離れた彼は愛馬の背に其後りを告げようとしたが運命の手は彼の女を、共に初戀の人ベルトーの許に迩つて、此所に新の日が閉ちたのであつた ▲新派悲劇 質屋の娘 ...
▲關口彌太郎 全五巻 關口彌太郎が生立ちより小野治郎右衛門に師事して一刀流の奥儀を極め八久保彦右衛門の門宮本武藏と雁川船の仇荒木又右衛門の助太刀にて親父の仇一味を討ち取る
一日十五日日曜大祭祝日晝夜二回開館正午より夜間七時より

本町二丁目 壽館 電話七八五
十月十日午後六時より 中村運秋季舞踊大會 餘興 浪花節 落語

京城本町 京城劇場 電話五七八番
來る十月八日より 斯界に於て關西第一の現代連鎖劇ミツホ會一行來る初日藝題 二番目 大倉桃郎の作 うらみのかね 全十八場 喜劇 車夫の夢 全三場
入場料大勉强特等一圓五十錢一等一圓二十錢二等九十錢三等七十錢四等五十錢五等二十錢

黄金町 黄金館 電話一六三七
來る十月六日より特選新寫眞上場 ▲實寫 ホルトガールの風景 ▲喜劇 すやく ▲大阪樂天地靜間健十郎 ▲新派大悲劇 慈母の眞心 全六巻 生ぬ仲の母親は慈愛心が薄いと誤解する子供は世の中に最も多くあるの内に良婦の鏡慈母のなやみ眞心を知らす一家に大悲劇を起し義理の弟と母の苦しい心移と始終涙の人情家庭劇 ▲連續大活劇 星の魂 第五、六篇 チャアレス、ハッチソン氏主演 世界的冒險家ラルスケーチルは自動車に遁走の途中進行中の汽車中より飛込み逃走す是より汽車、自動車、飛行機等あらゆる大冒險は愈々分週上場
▲舊劇 怪力虎王丸 全七巻 深村四郎五郎一座 登場役割 長川虎王丸、四郎五郎平佐美駿河守當十郎、忠僕猟兵次、佳玉上杉鍾信、若殿殺花太郎、息女白姫 其他數十名 日曜祭祝日一日十五日晝夜二回開館

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 朝鮮代理店日本活動寫眞株式會社 十月七日より 新興行 新派 孝女 文部省認定映畫 陸軍 秘密兵法 ... 最近史 都にあこがれて 全五巻 ...

浪花館 明治町 電話一六〇 ろ十月九日より 浪界大立物 龜甲齋虎丸一行 外數名

本町五丁目 電車終點 **浪花座** 電話二二八番 山村運秋季大溫習會 午後五時開演

五回 第三の眼 全廿一巻 日本の今回文部省及農商務省の推薦を得て演藝的にも社會的にも全く理想主義の唱導せんとする新興味を加はる新大活劇

日活京都派第一部特作映畫 尾上松之助自演 尾上松之助 英雄傳記 山中鹿之助 上篇六巻 ◎勇婦世科の巻 ◎相々森之助の巻 時代の要求に鑑み撮影の技と背景の選擇とは我日活會社の誇にして亦之れが劇の特色也 ○料金普通 ○每日晝夜開館

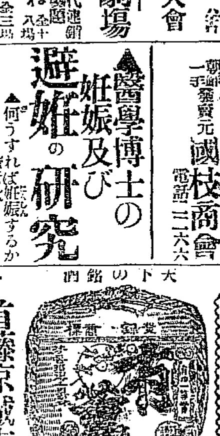
生殖器衰弱者は

人生無上の快樂を得る事能はざる者にて實に同情に堪へざる所なるが東京同仁院主が多年苦辛研究になる療法による時は陰萎早漏遺精夢精手淫の害等の人も忽ち元氣旺盛となる事實に不思議なりと云ふ困難の方は遠慮なくハガキで申込めば人助けの爲詳細通知さる
東京市築地三丁目 電話京橋二九七六 同仁院

專賣特許 洗濯の出來る サイト紙 障子紙 總督府御用 京城本町三丁目 一手發賣元 國枝商會 電話三六六

醫學博士の 妊娠及び避姙の研究

▲何うすれば姙娠するか ▲なぜ一生姙娠せぬのか 頻りに姙娠する人と、何うしても姙娠せぬ人のあるのは何う云ふ譯か? 大家で醫學の博士 羽太鋭治先生が多年研究せられた結果を詳しく發表した『姙娠の研究』と云ふ新著は世間有觸れた生殖器の説明書などと異なり姙娠と避姙に關する研究の説明は懇切詳細を極め且つ總ふりがな附文章平易故男女誰でも一讀明瞭に姙娠と避姙の眞理を知る事が出來る。且附録『新マルサス主義批判』は歐米の新主義を説明して嚴正批判せる雄篇である。子寶の欲しい人も欲しくない人も是非此際一讀されよ 十一版發賣』本書により博士の敎へを受けられよ。
一冊正價送料共金壹圓廿八錢 振替東京四九七九番 發行所 東京神田須田町 [illegible] ハガキで注文すれば代金引替で送本す



發賣元 首藤京城支店 電話二七一番 首藤釜山支店 電話三四三番 首藤博多支店 電話武八八番

首藤定商店 電話長一二二番 二八番

脚氣貴重藥

エフイミン

旭藥品工業株式會社製造 說明書贈呈
本品は脚氣病に對して神の如き卓効を有し輕症は〇、一瓦を含有する錠劑四乃至六個を以て根治し重症と雖も十五乃至二十個を以て根治せしむる貴重藥なり切に諸賢の高評を俟つ
▼六錠二圓 ▼十八錠五圓 ▼注射液近來あり ▼必治保證
京城南大門通り三ノ八 新井藥房 電話九〇四・一〇六八番 振替京城一一六番

模範 全乳 ▲李王職御用 ▲鐵道病院御用 東亞牧場 (電話五二二番)

內科 小兒科 小林病院 京城旭町一丁目 (電話九六二番) 院長 醫學士 小林千壽 入院隨意 普通病室 隔離病室

體力增進之要素

カルシュームが生存上不可缺の要素なるは既定の事實である本劑は現時の食料品に欠乏せる本要素を補ひ、健康增進、結核豫防等のために至つての任務を有すること諸方面に定評あり。
醫學博士 片瀨淡 林學博士 ... 推奬

カルシューム時代を建設せる……

ワダカルシューム錠

片瀨醫學博士述說明書贈呈 類似品多し日本唯一のカルシューム學者片瀨醫學博士鑑定品に御注意を乞ふ
三百錠入 一圓四十錢 千錠入 四圓廿錢 三千錠入 十一圓
全國藥店に販賣
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店 關東代理店 東京本町 田邊元三郎商店

自動車定期運轉
○平壤、江東、成川間 ○平壤、順川、新倉間 ○陽德間 平壤、北倉 ○孟山間 ○市内運轉、停車場送迎
名勝古蹟案內隨時運轉
▲販賣部 米國フォード自働車會社自働車及附屬部分品一切セール フレザー株式會社西鮮特約販賣 ダンロップ、アジャックス、タイヤー、グードリッチ、チューブモービル油グリース其他販賣
▲朝鮮平壤府大和町七番地 株式會社 平南自働車商會 電話長五五番六〇六番 振替口座京城八九九三番
博多取引所仲買人

仁川 佐藤病院 院長 ドクトルメヂチーネ 佐藤小五郎 電話四〇九番 入院應需

獨逸製 和製より安くて丈夫 オルガン モ不日著致ます ストップで二百五十圓 十一個 京城日の出小學校前 ピアノ新荷著 杉野舶來樂器店 (電話長三二〇五番)

灘の酒 一隨 サハノツル 灘御影 石崎株式會社釀造 仁川本町 河野本店

腺病質に卓効ある!!

栗本醫學博士 齋藤醫學博士 増山醫學博士 土田醫學博士 諏訪醫學博士 阪井醫學博士 實驗御推奬
正しき補血强壯增進劑
★N ヨードブルトーゼ
說明書實驗錄進呈

本劑の効用
補血强壯劑界の泰斗として醫學界大家の推奬せられつゝあるブルトーゼに解凝劑ヨードを結合せしめたる芳香佳味の液劑にして人體肝臟中に含まるゝ鐵蛋白酸と同一の性狀を有し吸收同化容易にして本劑服用後は赤血球を增加し新陳代謝を旺盛ならしむるを以て食慾を促進し體重を增加し精力を附與し皮膚の色澤を良くす故に誠にヨードとの共働を要する場合即ち腺病質病及之に基ける小兒の成長障害貧血症發育不良虚弱衰弱病後恢復期に用ふれば衰弱を恢復し體質を滋養し筋力を强實ならしめ生活作用を調整し全身狀態を改善せしむ

種類及價
補血强壯增進劑 ブルトーゼ (小瓶金一圓二十錢 大瓶金三圓)
神經性疾患特効劑 アルゼンブルトーゼ
腺病質特効劑 ヨードブルトーゼ
小兒病恢復劑 グアヤコールブルトーゼ
健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ
各種共小瓶二五〇グラム入大瓶五〇〇グラム入 本劑は各地藥店に販賣す萬一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ

發賣元 藤澤友吉商店 大阪市東區道修町 東京市日本橋區本町 京城府南大門通 振替大阪四八五五 東京七五九八

猫イラスを取締る

[illegible]國を制限する事にし目下研究中であるが右に關し內務當局は[illegible]るが猫イラズが無くても自殺の方法は澤山ある元來猫イラズは[illegible]居るが之も私は自殺しますからとて買ひに行くものもあるまい[illegible]ばならぬこの苦しみが判れば之を自殺に使用する者は餘程減少[illegible]

小里張同王方に押し入りし五人組は西大門外に[illegible]逮捕し[illegible]部補は部下を率ゐ[illegible]夕陽を浴びて[illegible]出張金道在見押收せり[illegible]

クラブ白粉

ならば……

自由自在に美しいお化粧が出來ます

顏のアレぬ……珍しい石鹸

カテイ石鹸

四十餘年の經驗から生れた日本で初ての科學的純良石鹸…顏のアレぬカテイ石鹸

天氣豫報
[illegible]るべし
日出 六時三十五分
日入 [illegible]

市場局面幾變轉
結局解合はん

京城現物市場の紛擾は曠日彌久して益、事態を複雜ならしむるにより何日までも利害關係を主張して讓らざるは共倒れの不結果を見るべしとて賣買兩者に關係最も密接なる某々兩氏は七日夜川崎新田兩氏の意見を纏め大體諒解に解合の決定を見る迄に漕ぎ付けたるも同夜の仲買組合總會の席上に於て買方川崎氏が信託に

受株を申告

せる二萬株は如何になすかこの質議端なくも賣方より出でたるを以て時が時こて買方側の一人は當然引受くべしと聲明し賣方は左すれせり

兩會社の
雄斷を望む

八日朝買方側は資金の準備全く成り飽迄最後雌雄を決せんこ云ふも戰ひに勝ちたる後持株は如何に處分すべきかに想到すれば買方こ雖も由なき戰ひを挑む理由もなかるべく此際は賣買兩者共に利害關係のみを主張せず市場將來の大計より打算して讓歩の許す限りは讓歩し且京取市場及び京信會社當事者も今回の紛糾をなさしめたる責任は回避し難きものあるにより各會社側より相當額出資をなし仲買人組合によりてシンジケート組織をなし決濟を速かならしむるは最も得策なりこて此際切に市場當局の雄斷を望むこの聲往、高し

京城金融

夏枯時期を經過し市況は綿絲布の昂騰米穀雜貨の強氣に連れ幾分活氣を呈し金融市場は稍繁忙の切迫に隨ひ資金の移動稍頻繁を告げたれば貸出は逐月增加の姿にして一面内地資金の流入による特種預金も之に追隨して膨脹を示したるに下半月に入り落盆の終了こ共に資金は順次回收せられ季節物の仕入の外格別目立たる新規資金の需要も起らざれば金融市場は再び軟調を呈し大勢は不相變らず綏漫の裡に推移せり

黑鉛保護

朝鮮黑鉛大會に來會せる某有力者の談に曰く

大會協議事項中に示せる如く新に關稅規則を設定して之等鑛物の輸入を防遏することは政策上及外交上各種の問題が起るやも計らないが朝鮮の特産物を保護する上から是非共決行が必要あり現在朝鮮産鱗狀黑鉛の命脈は殆ご絶滅の窮狀に瀕してゐる試みに内地に於ける兩者の價格を對照することは横濱着印度産一噸三百圓處で朝鮮産は原價約四百圓に當る即ち百圓からの開きがある然も運賃に於てはコロンボより横濱まで三十五圓新安州より同地まで四十八圓を要する斯くの如く兩者が値段に相違を見る以上は

到底競爭は 不可能事である今日に於て特種の保護の下に獎勵をなすにあらざれば朝鮮産は遂に影を沒するに至るであらう若も斯の如き狀態に陷らんか一大有事の際に於ては直に一大支障を來し軍事上由々敷問題である一方内地に於ける坩堝製造業者の競爭は殆ご其絶頂に達し最早收集する事の出來ない狀態である之れ内地の一、二當業者が利益を壟斷せんが爲め統一を夢みたる結果であつて今日では原價以下に販賣して尚競爭を繼續してゐる有樣である之が爲に競爭上原料の廉價なるものを望むの必要に迫り勢ひ印度産の缺陷を見るに至つた譯である故に總督府當局に於ても朝鮮産

鱗狀黑鉛の 不振に鑑み速かに之が保護政策を取り本業の獎勵に力を注がれたい先般個特種車扱ひの特例が設けたが單に穀物、牛皮、綿絲布、砂糖、麥粉の六種に限定され朝鮮の特産物たる鱗狀黑鉛は全然除外されてゐる之等は同業者に取りて容易ならぬ問題である故に之か保護政策上及本業の獎勵上鱗狀黑鉛を該特例内に追加して貰ひたい（平壤）

京城客月商況

米 大厄日を無事經過したれ共引續き保合の姿にて推移し荷主は在荷薄のため賣惜りて商談捗々しからず一時氣配は軟調を見たるも下旬に入り内地作柄悲觀こ天候不良の爲め期米の續騰を受け末相場は地廻上玄二十八圓三十錢並二十七圓三十錢所を唱へ益、昂騰する氣配にて越月せり

綿絲布 先月より昂騰を續けたる相場は中旬反落氣味を見たるも在荷薄こ實需期に入たることにより益、上伸加之米棉高こ銀塊の強調は更に人氣を呼び商内活況を呈し取引相當に行はれ月末相場は三ヱ一三百六十五圓三ヱス二百八十五圓見當也

大豆 引續き市況閑散中旬頃より沸々ながら内地よりの注文あれごも大體在荷薄にて荷主

鮮狀黑鉛同業大會

鮮狀黑鉛同業者大會は豫定の通り五日午後一時より新安州に於て開催したが各方面よりの來會者十餘名ありて左記議案に基づき協議を遂げ十三名の代表者を選び總督府當局に提出することに決し散會した尚第三項生産業者同業組合創設に就ては熟考の餘地ありこの理由で保留し機を待つ事こなり適當の機會に於て聯合會を開き協議することに協定した

協定事項

一、朝鮮産鱗狀黑鉛保護救濟の爲め内地に輸入する印度産鱗狀黑鉛に對し關稅三割以上新規設定せられんここを總督府に請願するの件

二、鐵道運賃特率扱品種中に鱗狀黑鉛を追加せられん事を鐵道當局へ要請の件

三、朝鮮鱗狀黑鉛生産關係業者間に於て鮮鱗狀黑鉛同業組合創設の件

解合談再燃

ば解合の必要もなかるべしこて折角の解合談も不調に終れり然るにかく紛糾を來せる取組は解合談によりて解決するの外格別の名案もなく八日朝再び復もや解合談再燃し賣方田中新田買方川崎の諸氏こ市場當役この間に往來頻繁或種の發表を取り交はし愈、總解合決定まり格值は限界を定めて市場重役に一任せんこ迄に形勢稍良化せり

鮮銀營業部引繼

鮮銀大阪支店長中西喜久男氏は七日夜入城せるが其要務は同氏が前職たる營業部支配人の事務を新任營業部支配人久保田積藏氏に引繼の爲めなり

天氷倉庫進捗

朝鮮天然氷倉庫會社にては六日委員會を開き貯氷庫建設其他に就き協議したるが株主及び需用家等の要求もあり京城龍山に於て目下建設中の

約一萬噸の 貯庫の外釜山、鎭南浦、元山、平壤、大邱、群山、統營、鎭海、巨濟島、九龍浦、浦項等にも氷庫建設に內定し尚同社は技術に關して京龍に於ける最も經驗古き營業家を網羅せるも更に北海道天然氷に熟達せる技術家をも採用すべく函館區長に依頼し金融關係に就ては信用ある人物を鮮銀より貰ふ事こなり既に總裁こも諒解を得目下

人選中な るが此外輸送關係は重要なるを以て滿鐵運輸課長に依頼せる所なるを以て先づ各部こも遺憾なき陣容整ひ取引に關しては各地の需用家即ち同社の株主こ有利の連絡を有する譯なり因に長崎の姉妹會社は株式一千株を引受け之を契約保證金代用こせしこ

京信失權

京信第三回拂込期日は十月六日迄の處未拂込者は來る二十四日迄に拂込まざれば失權たるべしこ

朝鮮銀行券（七日現在左の如し）

發行高	一〇六、五二一、三七一
正貨準備	五六、八五八、二一四
保證準備	……

京取金利（七日現在左の如し）

コール	東京	大阪
無條件	二三、〇〇	二六、〇〇
翌日物	二三、〇〇	二五、〇〇
六十日物	一九、〇〇	一九、五〇
通知引歩合	二四、〇〇	二二、〇〇

株式（八日）

現株市場出來値

銘柄	前場寄	前場引
京取	…	…
仁取	三八、〇〇	…
鮮銀	一三六、一〇	…
同新	四〇、〇〇	…
殖銀	…	…
同新	一五、〇〇	…
實銀	九、三〇	…
商銀	四八、五〇	…
同新	三三、〇〇	…
漢銀	四四、〇〇	…
同新	一〇、四五	…
韓銀	三九、〇〇	…
東拓	六三、〇〇	…
同新	二〇、九〇	…
鮮土	三三、五〇	…
朝紡	三五、五〇	三五、〇〇
滿毛	一九、一〇	…
京電	五五、〇〇	…
同新	四一、〇〇	…
電興	六、八〇	…
朝紙	一八、〇〇	…
朝郵	二八、五〇	…
殖織	九、〇〇	…
中鐵	三八、五〇	…
滿鐵	[illegible]	…
同新	…	…
東亞	三八、五〇	四〇、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]
朝煙	…	…
乙の部		
信託	…	…
安取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	…
上取	六〇、〇〇	…
新東	[illegible]	…
短期取引		
京取	…	…
仁取	[illegible]	…
大新	[illegible]	…
滿毛	[illegible]	…
朝紡	[illegible]	…
京電	[illegible]	…
朝紡	[illegible]	…
拓新	[illegible]	…
出來高 甲・乙 計	…	…

東京現株

銘柄	八日前場	七日後場
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	八日前場寄付	八日前場大引	八日後場寄付	七日後場大引
大株	一五三、五〇	一五三、〇〇	一五三、四〇	一五三、二〇
同新	一二五、五〇	一二五、四〇	一二五、二〇	一二五、一〇
郵船	一三八、九〇	一三八、九〇	一三八、八〇	…
同新	五二、九〇	五二、七〇	五二、七〇	…
商船	六一、八〇	六一、七〇	…	…
同新	二〇、二〇	二〇、二〇	二〇、二〇	…
鐘紡	三六五、八〇	三六五、〇〇	三六五、六〇	三六四、九〇
同新	三五五、一〇	三五四、九〇	三五六、一〇	三五三、六〇
東新	一四七、五〇	一四七、三〇	一四七、三〇	一四七、七〇

安東株式

		寄付	大引
○七日後場 安取	當	三二、九〇	三三、〇〇
	先	三三、五〇	三三、九〇
○八日前場 安取	當	三三、〇〇	三三、七〇
	先	三四、四〇	三四、六〇

又復延刻
二時立會

今前場は昨午後三時迄に納入すべき增證據金（一株一十五圓）が未だ完納されざるを以て立會を一時延刻して納入を迫りしも尙ほ未納者あり會社は止むなく更に午後二時迄之れを猶豫し若し定刻迄納入を怠つ者たに對しては愈々斷乎たる處置を取る旨の通告を發し午後三時より前場を立會ふ事に決定せり

解決の途
シンジゲート組織あるのみ

紛糾したる京取の決濟談を解決せしむるには市場及び信託會社が各十萬圓以上を醵出し仲買人組合にシンジゲートを組織せしめて之れに引受けしむるを以て最善の方策なりこいふこは今や市場內外の輿論こなりつゝあり聞く處に依れば小心翼々の市場重役並に信託重役は單に支出の費目がないこいふ一點に拘泥して喫緊の場合此の英斷を敢てせざるは無能も甚だしさいふ批難漸く高からんこす

受株調金

買方が短期二萬一千株の受株を申告しながら之が履行を延引せしめたるは調停談發生したるを以て之れが解決を待ちたる結果こ見らるゝが主なる原因は銀行が京取に對する貸出しを急劇に引締め買方側こ豫約ある分に對しても絶對に拒絶したる爲めにして之れが爲め買方は一時非常の窮地に陷りたり從つて賣方側の氣勢遽かに昂がり買方が如何に齷齪するも到底資金調達の途無からんこ多寡を括り併合株値の如何なる強硬なる態度を取り二十圓以下を主張して下らざりし結果遂に談判破裂こなりたるが今朝に至り中津留は百十八萬圓の現金を携へ信託會社に渡株を迫り一方川崎も金策成り合計二萬一千株の全部を受取らんこしたるより賣方は遽に狼狽し

仁川府海岸町三丁目 ○桑野仲買店 電話長三九番

㊇ 仁川米豆取引所仲買人 北島仲買店 電話長三八番 三六六番 本店電話一七三二番

不足なきも今週物には少なからぬ上買方が借續けんか週間物の發賣に蹉跌せん、こさ必然にして斯くては被繼者續出して再び起ばしき問題を惹起する恐れあり延いては市場其者の存亡問題にならんさも限らざる形勢なるより茲に再び調停談起り双方感情を離れ多少の損害を犧牲にしても共存の精神に則り圓滿なる解決を遂げんこする意見有力さなり午後二時より緊急仲買人總會を開きて決濟談を附議することなり之れが解決を見るやしてや午後三時より愈々前場を立會ふ筈なるが果して三時迄に解決を見るや疑問なり

仁川米豆取引所仲買人 坂倉仲買店 電話六五〇番 三三五番 …有價證券現物賣買…

前場立會ふ
京取依然除外

前場は午後三時より立會つたが京取は依然決濟談未解決の爲め除外された尚値段は地場入電の小強きを歩み全體に小反撥したが仁取二百十八圓にて引返し東出も亦反撥歩調を見せて安値にて引け寄り五圓二十錢こ引け五十錢を高值し六圓五十錢迄買進み二十六圓こ三十錢を採み四圓五十錢迄引けて一場の波瀾に描きたるが安値には買氣潜在せり

仲買人總會
午後四時から

京取決濟談を附議すべき緊急仲買人總會は午後二時より開催の筈なりしが延引して四時より開けり

仁川 ㊅ 鳥居仲買店 電話六一八番 六二六番

記者團建言

京取市場出入記者團は京取株の決濟談紛糾以來市場が連日休會延刻を重ね有價證券の取引機關たる機能を没却しつゝある概し解決を速かならしむる一策さして左の建言書を決議し社長釘本藤次郎氏に提出すると同時に即時印刷にて一般關係者に頒布せり

建言書

京取株の賣買取組の紛糾は容易に解決せず曠日彌久するは徒らに市場を擾亂せしむるものこ認め市場出入記者團は左の解決方法を以て最も得策たるものこ認め茲に其の實行を建言候也

一、京取株の去る十月三四兩日の取組は之を解き九月三十日の相場により決濟するここ

二、決濟相場は中立の立場にある仲買人より査定委員を選び市場當局と共に充分協定するここ

三、市場及信託會社に於て相當資金を支出して決濟を速かならしむるここ

米況（八日）
仁川期米
前場頓挫す

昨後場阪地の高値止めを受けて寄値引き三十八圓丁度こ持合ひ買氣刺戟し三十八圓九十六錢こ手堅く打止め引けたるが更に大阪の氣配高を入れたる機先こして今朝は益、人氣沸騰して立會へは當限三十七圓七十錢こ四十丁高に寄付き中三十七圓〇五錢に始めしかば

先三十八圓三十錢こ 三十四丁高に寄付きたり

▲第二節 大阪寄氣配ホケの四十四圓八十錢を入れで急に頓挫し當六圓五十錢中六圓七十錢より脆ろくも三十錢さ叩かれ買方の防戰に五十錢さ引戻し先限は七圓八十錢より大阪二節五十九錢の安移りさ共に

三十五錢こ激落 し買方の防戰に四十五錢さ安へ戻り待ちの投物に四十錢さ叩かれて引

▲第三節 當四十錢中四十錢さ前節に持合いしかば先五十錢より七十三錢に買進み再び五十一錢さ下押して引

▲第四節 當由來ず中三十五錢先大阪の安響に四十錢さ下寄りせしも押目は地場に流商の買狙いありて六十錢さ繰り五十五錢さ落戦きに引

▲第五節 當中由來ず先五十九錢よりへ六十五錢さ下追ひし後押目買いの人氣にて五十五錢に戻り三十錢さ氣崩して引

▲第六節 當由來ず中八十錢より下げ九十錢さ押したる後押目買の辯み先七十錢より五十錢さ引締め先手詰めに六十五錢より八十錢迄押して一錢下げ先手堅く引けたり

第一期戰近し

昨日來波瀾一減せし當局も昨後場より今朝に至り稍々落付模様さなりたるあるべし雖北處が謂ゆる相場の騰日來の如き猫股的樂觀は豈に見るべからず何日何時遊戲の動機が襲來するやも知れず先限の正米方は元より油斷は出來ぬ

丸ウ再賣出動

軟派主力の㋒は幾日の搦在機より一先づ利喰ひを了したるが最近に買持たせ今前場の報入れにより又々賣出動に轉じて行くものゝ如し

後場持合ひ

▲第一節 大阪後寄四十四圓七十九錢の高移りに當中由來ず先三十七圓八十錢さ九丁高に寄付たり

▲第二節 當由來ず中六圓九十錢先八圓丁度より十七錢さ販用し十三錢引公定十錢

▲第三節 當六圓二十錢中六圓九十錢先八圓十二錢より七八圓八十九錢さ追込み九十錢引公定八圓丁度

▲第四節 先七圓九十錢より八錢さ上向き八十二錢さ押し八圓引公定八十八錢

○八日前場	寄付	高値	安値	▲七日後場
當限	三八、三〇	三八、三〇	三七、三五	三七、五〇
中限	三七、八一	三八、三〇	…	三七、九六
先限	…	…	…	三八、〇〇

前場公定値		後場公定値
一節	三八、三〇	三七、五〇
二節	三七、六〇	三七、七二
三節	三七、六三	三七、八五
四節	三七、五一	三七、八九
五節	三七、六〇	三七、九二
六節	三七、七八	…

	當限	中限	先限
報入段値	三六、三五	三六、六五	三七、六四
取組高	三千二百石	一萬千三百石	三萬九千四百石
米出高	二十六萬二千百石		

○丸金二、六〇〇（非一、二〇〇）○五ケ〇〇▲國三〇〇▲金伴一、二〇〇○〇▲國四〇〇▲又□四〇〇▲丸

仁川正米

組分〔綜〕気合吹ひ市況漸次に化へ頓挫され行きさなり

釜山正米

定期の落付模樣に相方見送りさなれる地場正米三等合格二十七圓見當明へなるも氣乘薄の爲め取引殆ご出來せず

群山正米

昨後場の期米高を受けて今朝氣配強硬なし八十錢高の殻良都三十五圓にて五千三百個の商内あり正米高に連れ五十錢高の十九圓にて千三百個出來せり（八日）

十一月中限三十四圓〇五錢同米四圓十五錢現物三十四圓十四圓（八日）

東京期米

○八日前場先限		八日後場先限
寄付	四四、二〇	四三、七五
二節	三、七九	四、〇九
三節	八〇	…
四節	六一	一〇
五節	六五	一九
六節	…	…

株式會社仁川米豆取引所仲買人 ㋷ 李孝健 電話長百四十五番 略號（リ）又ハ（ヤマリ）

大阪期米

兵庫期米

㋒ 仁川米豆取引所仲買人 仲買店 電話六一五番 六三二番

下關期米

各地期米

	東京	兵庫	名古屋	大阪	下關
○七日後場大引	四三、七〇	…	…	…	…

大阪三品

米棉一圓五十錢安

京城正米

移出白米安模樣

日來は市中卸値四十一圓五十錢見當の持合を呈し居れるも今日は形勢の大阪入電は面白からず今

沖著四十一圓見當 こ報じ前一圓安を告げ精米筋も服先一般に氣迷ひの體なり

大豆

內地こ頗探算上高値は買手望み乍ら尚ほ仁川著の十九圓二十錢見當の買唱にて況は依然持合の姿なり新物は全村合格品にて十一月十一日仁川渡し五十八圓五十錢處の寄物にて先約行ほれ他天安物は十錢三十の買

雜穀

一時正米高に連れ雜穀も反動に落付ける期米の仲力鈍り入荷にて賣行きも薄れ仍て居るも稍々遅れ雜穀其他の物あるもの

九限格付發表

九限受渡米千九百石に對する格付及び出物發表左の如し

九へ 十一口格付け七十錢より七十錢下げ平均壹圓九十錢下げ一叺に付き九合より二合の減り平均五合の出桝

丸き 三口五錢より二十錢下げ平均十二錢出桝平均二合

利へ 一口壹圓七十錢下げ出桝

例祭休業

來る十一日は仁川神社の祭禮に付仁川取引所は例により當日休業する事に決せり

臨時增證徴收

取引所は頃日來の波瀾に當り値段が高値で最も激烈なる十二限に對し來る十一日前場限り百石に付五十圓宛の臨時增證を徴收する事こなれり

賣買差引殘

賣方	㋐一、〇〇〇▲㋑八〇〇▲㋒一、
八〇〇▲㋓二、	七〇〇、九〇〇
金二、〇〇〇▲㋔一、五〇〇▲丸北三	
〇〇▲山市四〇〇▲又丸一、九〇〇	
丸ノ七、七〇〇▲丸合五〇〇▲山り	
二、二〇〇	
買方 ㋕七、一〇〇▲㋖七〇〇▲	
一、一〇〇▲三引一、六〇〇▲㋗二、	

十錢安

	前場大引
○八日前場寄付	
十月限	三二、〇〇
十一月限	三〇、二〇
十二月限	三〇、〇〇
一月限	二九、六〇
二月限	二九、五〇
三月限	二九、四〇
○八日後場寄付	後場大引
十月限	三二、〇〇
十一月限	三〇、二〇
十二月限	三〇、〇〇
一月限	二九、六〇
二月限	二九、五〇
三月限	二九、四〇

株金拂込廣告

同第三回拂込金額ハ一株ニ付金五圓ノ割ニテ大正十年十月二十日迄ニ拂込ムヘシ

四日ニ拂込マサルトキハ失權セラルヘシ

右ノ期日迄ニ拂込ナキ株主ハ商法第百五十二條ノ規定ニ依リ

大正十年十月八日

京城證券信託株式會社

取締役社長 富田常次郎

製造元ノ古賀喜鞄店デ御購下サイ 京城明治町二丁目 電一八三三 京城デ一番安クテ丈夫デ體裁ノヨイ 鞄ガ欲シト思ツタラ

瀬戸外科皮膚科醫院 京城旭町二丁目（舊二丁目） 醫學士 瀬戸潔 （診察夜九時迄）（電話一四九八番）

小湖居士金䌫元氏以宿患今月七日午後五時別一昨十一日午前出棺同八時同十一日午前武橋町九朴宗相宅 永訣式十時 式場 訓錬院 葬地 漢芝面水鐵里 大正十年十月八日 嗣子 洛世 代孫 親戚 總代 友人 男爵 侯爵 信容喜宗洪世林 李山趙丁

讓受御披露大賣出

京城本町貳丁目 尾張屋本店
七十四番地 尾張屋支店
壹番地

從來メリヤス雜貨ヲ營業致シ居ル右兩店ヲ今般商號及商品一切ヲ有ノ儘讓受ケ仍ニ商品ハ意外ノ格安ニ引取候間御披露ノ爲右引受品ヲ全部特價割引ヲ仕リ讓受披露大賣出致スベク候最モ限リ有ル商品ノ事ニ候ヘバ賣出早々御來店ノ上好機ヲ逸セス御買上ノ程偏ニ御願申上候

店主 松技房次郎 敬白

來ル十月八日ヨリ十五日迄デ
メリヤス類、流行ショール 防寒オーバ セータ
毛布 手袋 靴下
賣出中ハ特ニ興味アル割引仕候

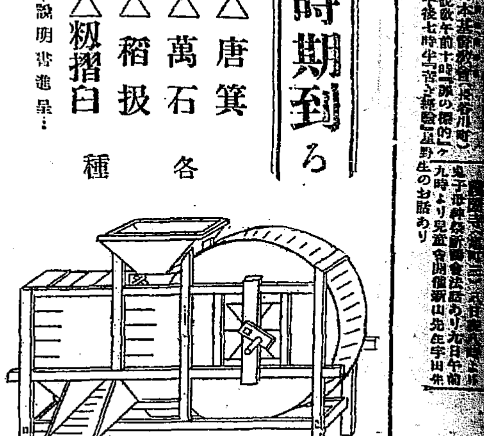
りん病は湯消さ 多年の慢性でも只一劑でヨクナル 他に類なき妙藥あり切手三錢入れ助けに無代で敎ゆ 名古屋市南かぢや町 武藤龜吉

職業 ●實益手仕事 拾五圓迄 ●誰でも近所男女自宅で出來るキレーなタケチカ ●見本付說明は郵券十五錢を要す（加工半休みなし） 東京市本郷區一丁目の八 二見本店 替小石川五四一八

尋ね人 牧原武雄 明治十五歲、紺に紺の絣 入歯あり右の心當りの方御通知下され度し 大田本町 署號 牧原又藏

仙台平お袴地 セルお袴地 紋付お羽織地 御申越次第見本進呈 仙台市大町五丁目 ㊄ 藤崎呉服店 振替（仙台）三〇八番

時期到る
△唐箕 △萬石 △稻扱 △籾摺臼 各種
說明書進呈



京城南大門通 戸田農具株式會社 電話長三三三〇三 八六七 六五〇番 振替京城三七五番

營口通信

…九月中の金融狀態は前月に比し…收は五萬九千三百四十五圓七十…比六萬八千九百二十一圓…

（安東縣）春から夏かけて財界の…況で恰かも火の消えた樣であつた…

此の機會に此の眞價を見よ

京城日報五千號記念

大東京の偉觀なり

東京の中央京橋々畔巍然として天空を突ける星製藥株式會社は其の建築の壯麗にして雄大なる洵に大東京の偉觀なり

親切第一とは我が星製藥の標語なり、我社は購客に製藥に總てに親切なり。故に星製藥は此の不景氣の時代にありて益々盛大、世人をして遂に「星製藥に不景氣なし」と云はしむるに到る

星の製藥品中最も著名なるものにホシ胃腸藥あり、溜飲、消化不良、下痢等凡そ胃病と名付くものは忽ちにして治す、蓋し天下の名藥なり

其他悉ゆる病氣に最も安心して適應し得る醫藥賣藥百餘種を數へ其品質、効力、信用、實行皆東洋第一を以て謳はれつゝあり

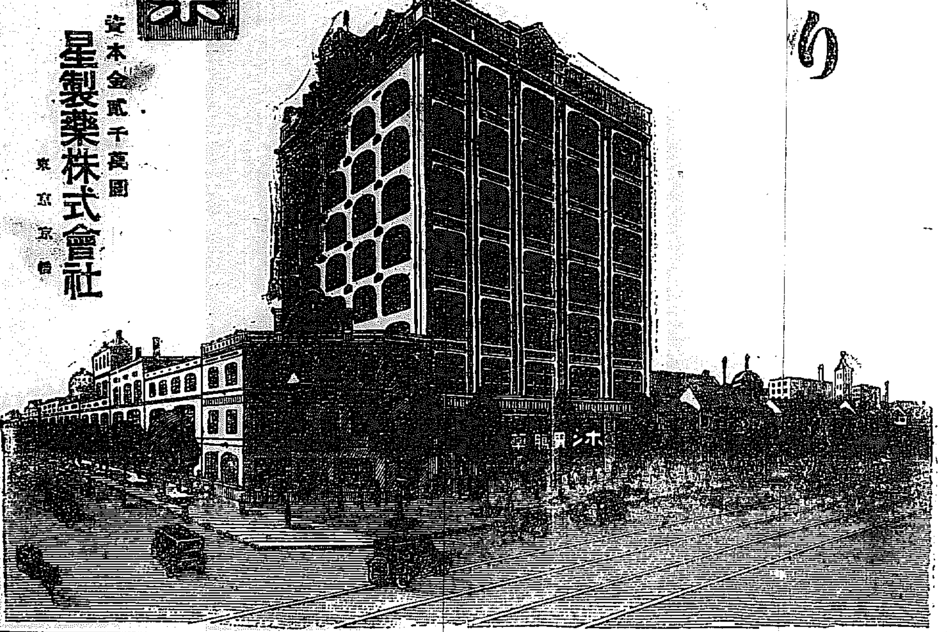
胃病良藥

ホシ胃腸藥

資本金貳千萬圓

星製藥株式會社

東京京橋



品質本位

美味 滋養

蜂印香竄葡萄酒

この色…この香…この味

まア何といふ美しさでせう、而かも豊麗な肉體の美を形づくる滋養量の無限なことは、蓋しこの色と香と味の良い蜂印葡萄酒を措いて他に求むることは出來ません。

株式會社 近藤利兵衛商店 東京本町

喜谷實母散

◎御心配御無用！

婦人病に喜谷の實母散!!

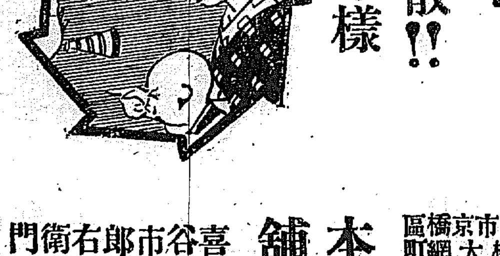
さらりと癒つて夢の樣

主治効能

△血の道△子宮病
△こしけ△白帶赤帶
△足腰冷込△下腹痛み
△産前産後△氣ふさぎ
△難産流産△逆上頭痛
△經期腹痛△月經不順

定價表

定價	送料
壹貼 貳拾錢	二錢
參貼 五拾五錢	二錢
七貼 壹圓貳拾錢	二錢
拾四貼 貳圓參拾錢	六錢
卅一貼 五圓	十二錢



◎僞物あり御求めの際は喜谷實母散と御名指願上候

東京市京橋區中橋大鋸町 本舗 喜谷市郎右衛門 振替口座 二一五四

賣れる

良く賣れる品は常に新鮮……ミルクの舊きものは變色し濃度を増し、遂に糊狀を呈する。本邦隨一の賣上を有し舶來品を凌ぐ森永ミルクに於て更に此の憂なし

森永ミルク

（保存用化粧盆あり）

森永ミルク
ミルクチヨコレート
ミルクキヤラメル

製造元 森永製菓株式會社